

十日町市国民健康保険 特定健康診査等実施計画

平成 20 年 3 月



十 日 町 市

<目 次>

序章 計画策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨.....	1
2 生活習慣病対策の必要性.....	1
3 内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着目する意味.....	2
4 特定健康診査・特定保健指導とは.....	2
5 計画の位置づけ.....	3
6 計画期間.....	3
第1章 十日町市国保被保険者の現状と課題	4
1 国保の加入状況.....	4
2 医療費の状況.....	5
（1）制度区分別の医療費.....	5
（2）年齢階層別の一人あたり医療費.....	6
（3）疾病分類別の状況.....	7
（4）疾病別入院期間別の状況.....	8
（5）生活習慣病の状況.....	9
3 死亡の状況.....	11
4 基本健康診査の結果.....	12
（1）基本健康診査の受診状況.....	12
（2）生活習慣病に係る有所見の状況.....	13
5 国保被保険者の基本健康診査受診状況.....	15
6 十日町市の健康課題.....	16
第2章 特定健康診査・特定保健指導の実施	17
1 目標値の設定.....	17
（1）特定健康診査の実施率.....	17
（2）特定保健指導の実施率.....	17
（3）内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）該当者・予備群の減少率.....	18
2 特定健康診査の実施.....	18
（1）対象者.....	18
（2）健康診査の項目.....	18
（3）実施時期.....	19
（4）実施場所.....	19
（5）周知や案内の方法.....	19
（6）健診結果と通知.....	19
3 特定保健指導の実施.....	19
（1）対象者.....	19
（2）特定保健指導の内容.....	20
（3）実施期間.....	20
（4）実施場所.....	20
（5）案内方法.....	20
（6）自己負担額.....	20
4 外部委託の考え方.....	21
5 代行機関.....	21
6 年間スケジュール.....	21

第3章 個人情報の保護	22
1 個人情報の保護対策	22
(1) 個人情報の保護	22
(2) 外部委託における個人情報の取り扱い	22
2 特定健康診査等のデータ管理	22
第4章 特定健康診査等実施計画の公表・周知	22
1 実施計画の公表・周知の方法	22
2 特定健康診査等実施の趣旨の普及啓発方法	22
第5章 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し	23
1 評価方法	23
2 特定健康診査等実施計画等の見直し	23
第6章 事業の円滑な実施のための方策	24
1 特定健康診査等実施率の向上	24
(1) 医療機関（かかりつけ医）との連携	24
(2) 事業主健診等受診者の対応	24
(3) 特定健康診査等未実施者への対応	24
2 他の検診等との連携	24
3 特定保健指導対象者以外への支援	24
4 研修	24
資料編	25
資料 1	26
資料 2	27
資料 3	28
資料 4	29
資料 5	30
資料 6	31
資料 7	32
資料 8-1	33
資料 8-2	34
資料 8-3	35
資料 8-4	36

序章 計画策定にあたって

1 計画策定の趣旨

わが国は、国民皆保険のもと、誰もが安心して医療を受けることができる医療制度を実現し、世界最長の平均寿命や高い保健医療水準を達成してきました。しかし、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面しており、国民皆保険を堅持し、医療制度を将来に渡り持続可能なものとしていくために、平成 18 年 6 月に「医療制度改革関連法」が成立しました。

改革の基本的な考え方として、次の 3 点が示されています。

- 1 安心・信頼の医療の確保と予防の重視
- 2 医療費適正化の総合的な推進
- 3 超高齢社会を展望した新たな医療保険制度体系の実現

そして、医療費の抑制や生活習慣病予防に重点を置いた健診及び保健指導を充実させるために、「高齢者の医療の確保に関する法律（以下「高齢者医療確保法」という。）」第 18 条に定める特定健康診査等基本指針に即して、平成 20 年 4 月から、医療保険者に対し 40 歳から 74 歳までの被保険者を対象とする、特定健康診査及び特定保健指導の実施が義務付けられることになりました。

健診等の保健事業については、現在、老人保健法や医療保険各法に基づいて市町村、企業、医療保険者によって実施されていますが、各健診の役割分担が不明確であり、受診者に対するフォローアップが不十分であるとの指摘がされていました。このため、健診保健指導については、医療保険者が主体になることにより、対象者の把握を行いやすいことから、受診率の向上も見込まれるほか、十分なフォローアップ（保健指導）も期待できるため、将来の医療費適正化につながり、医療保険者が最も大きな恩恵を受けるとされています。

この計画は、十日町市国民健康保険（以下、「十日町市国保」という。）で平成 20 年度から実施する特定健康診査・特定保健指導を効率的かつ効果的に実施するため、実施方法や数値目標などの基本的事項を定めるものです。

2 生活習慣病対策の必要性

高齢化の急速な進展に伴い、疾病構造も変化し、疾病全体に占めるがん、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の割合は増加し、死亡原因でも生活習慣病が約 6 割を占め、医療費に占める生活習慣病の割合も国民医療費の約 3 分の 1 となっています。

国民の受療の実態を見ると、高齢期に向けて生活習慣病の外来受診率が徐々に増加し、次に 75 歳頃を境にして生活習慣病を中心とした入院受療率が上昇しています。これを個人に置き換えてみると、不適切な食生活や運動不足等の不健康な生活習慣がやがて糖尿病、高血圧症、脂質異常症、肥満症等の生活習慣病の発症を招き、外来通院及び投薬が始まり、その後生活習慣の改善がないままに、こうした疾患が重症化し虚血性心疾患や

脳卒中などの発症に至るといった経過をたどることになります。

このような経過をたどることは、生活の質の低下を招くものですが、これは若い時からの生活習慣病の予防により防げるものです。生活習慣病を境界域の段階で留めることができれば、通院を減らすことができ、更には重症化や合併症の発症を抑え、入院に至ることも避けることができます。その結果として、中長期的には医療費の増加を抑えることも可能となります。

3 内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着目する意味

平成 17 年 4 月に、日本内科学会等内科系 8 学会が合同で内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の疾患概念と診断基準を示しました。これは、内臓脂肪の蓄積による肥満者の多くが、高血糖、脂質異常、高血圧などの危険因子を併せ持っており、危険因子が重なるほど虚血性心疾患、脳血管疾患等の発症リスクが高く、内臓脂肪を減少させることでそれらの発症リスクの低減が図られるという考え方を基本にするものです。

すなわち、内臓脂肪型肥満に起因する糖尿病、脂質異常症、高血圧症は予防可能であり、また、発症してしまっても、血糖、血圧等をコントロールすることにより、心筋梗塞等の虚血性心疾患、脳梗塞等の脳血管疾患、人工透析を必要とする腎不全などへの進展や重症化を予防することは可能であるという考え方です。

4 特定健康診査・特定保健指導とは

平成 20 年 4 月から、医療保険者が、40 歳から 74 歳までの加入者を対象として、毎年度、計画的に実施する内臓脂肪型肥満に着目した検査項目での健康診査を、「特定健康診査」といい、その結果により健康の保持に努める必要がある人に対し、リスクに基づく優先順位をつけ、保健指導の必要性に応じて「情報提供」、「動機づけ支援」、「積極的支援」を行うことを、「特定保健指導」といいます。

特定健康診査・特定保健指導の基本的な考え方は図 1 のとおりです。

**内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための
健診・保健指導の基本的な考え方について**

図 1

	これまでの健診・保健指導		これからの健診・保健指導
健診・保健指導の関係	健診に付加した保健指導	<p>最新の科学的知識と、課題抽出のための分析</p> <p>→</p> <p>行動変容を促す手法</p>	内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための保健指導を必要とする者を抽出する健診
特徴	プロセス(過程)重視の保健指導		結果を出す保健指導
目的	個別疾患の早期発見・早期治療		内臓脂肪型肥満に着目した早期介入・行動変容 リスクの重複がある対象者に対し、医師、保健師、管理栄養士等が早期に介入し、行動変容につながる保健指導を行う
内容	健診結果の伝達、理想的な生活習慣に係る一般的な情報提供		自己選択と行動変容 対象者が代謝等の身体のメカニズムと生活習慣との関係を理解し、生活習慣の改善を自らが選択し、行動変容につなげる
保健指導の対象者	健診結果で「要指導」と指摘され、健康教育等の保健事業に参加した者		健診受診者全員に対し、必要度に応じ、階層化された保健指導を提供 リスクに基づく優先順位をつけ、保健指導の必要性に応じて「情報提供」「動機づけ支援」「積極的支援」を行う
方法	一時点の健診結果のみに基づく保健指導 画一的な保健指導		健診結果の経年変化及び将来予測を踏まえた保健指導 データ分析等を通じて集団としての健康課題を設定し、目標に沿った保健指導を計画的に実施 個々人の健診結果を読み解くとともに、ライフスタイルを考慮した保健指導
評価	アウトプット(事業実施量)評価 実施回数や参加人数		アウトカム(結果)評価 糖尿病等の有病者・予備群の 25% 減少
実施主体	市町村		医療保険者

厚生労働省健康局 標準的な健診・保健指導プログラム

5 計画の位置づけ

この計画は、医療保険者である十日町市国保が、高齢者医療確保法第 19 条に基づき、特定健康診査等の実施に関する計画として定めるものです。

また、「十日町市総合計画」や「健康とおかまち 21」など、関係する各種計画との整合を図っています。

6 計画期間

この計画は、平成 20 年度から平成 24 年度までの 5 年間で第 1 期とします。以後、5 年ごとに見直しを行います。

第1章 十日町市国保被保険者の現状と課題

1 国保の加入状況

平成19年3月31日現在の国保被保険者数は、人口62,371人に対し25,564人で、41.0%を占めており、40歳から74歳で見ると、人口29,428人に対し14,141人で48.1%を占めています。

人口では男女とも55-59歳が最も多く、国保被保険者数では男性は65-69歳が多く、女性は70-74歳が最も多くなっています。

また、1年間の異動状況は、表2のとおりです。

表1 十日町市の人口と国保被保険者数

単位：人（構成割合：％）

年齢階層	十日町市人口						国保被保険者数					
	男性	構成割合	女性	構成割合	合計	構成割合	男性	構成割合	女性	構成割合	合計	構成割合
1-4歳	1,175	3.84	1,096	3.45	2,271	3.64	188	1.50	183	1.41	371	1.45
5-9歳	1,355	4.43	1,290	4.06	2,645	4.24	260	2.07	247	1.90	507	1.98
10-14歳	1,535	5.02	1,460	4.59	2,995	4.80	331	2.63	281	2.16	612	2.39
15-19歳	1,612	5.27	1,494	4.70	3,106	4.98	397	3.16	338	2.60	735	2.88
20-24歳	1,322	4.32	1,133	3.56	2,455	3.94	387	3.08	309	2.38	696	2.72
25-29歳	1,442	4.72	1,280	4.02	2,722	4.36	332	2.64	243	1.87	575	2.25
30-34歳	1,765	5.77	1,549	4.87	3,314	5.31	395	3.14	322	2.48	717	2.80
35-39歳	1,749	5.72	1,554	4.89	3,303	5.30	435	3.46	323	2.48	758	2.97
40-44歳	1,604	5.25	1,488	4.68	3,092	4.96	366	2.91	342	2.63	708	2.77
45-49歳	1,843	6.03	1,625	5.11	3,468	5.56	488	3.88	377	2.90	865	3.38
50-54歳	2,314	7.57	2,235	7.03	4,549	7.29	761	6.06	631	4.85	1,392	5.45
55-59歳	3,003	9.82	2,749	8.64	5,752	9.22	1,076	8.56	1,043	8.02	2,119	8.29
60-64歳	1,884	6.16	1,960	6.16	3,844	6.16	1,138	9.06	1,292	9.94	2,430	9.51
65-69歳	2,117	6.93	2,230	7.01	4,347	6.97	1,718	13.68	1,627	12.51	3,345	13.08
70-74歳	2,038	6.67	2,338	7.35	4,376	7.02	1,642	13.07	1,640	12.61	3,282	12.84
75-79歳	1,793	5.87	2,295	7.22	4,088	6.55	1,312	10.44	1,415	10.88	2,727	10.67
80-84歳	1,181	3.86	1,987	6.25	3,168	5.08	789	6.28	1,154	8.88	1,943	7.60
85-89歳	573	1.87	1,223	3.85	1,796	2.88	368	2.93	699	5.38	1,067	4.17
90-94歳	218	0.71	601	1.89	819	1.31	142	1.13	382	2.94	524	2.05
95-99歳	41	0.13	190	0.60	231	0.37	34	0.27	133	1.02	167	0.65
100歳以上	5	0.02	25	0.08	30	0.05	4	0.03	20	0.15	24	0.09
合計	30,569	100	31,802	100	62,371	100	12,563	100	13,001	100	25,564	100
40-64歳	10,648	34.83	10,057	31.62	20,705	33.20	3,829	30.48	3,685	28.34	7,514	29.39
65-74歳	4,155	13.59	4,568	14.36	8,723	13.99	3,360	26.75	3,267	25.13	6,627	25.92
40-74歳	14,803	48.42	14,625	45.99	29,428	47.18	7,189	57.22	6,952	53.47	14,141	55.32

平成19年3月31日現在

表2 異動の状況

単位：人

国保加入	転入	社会保険 離脱	生活保護 廃止	出生	その他	計
	363	2,824	14	81	335	3,617
国保離脱	転出	社会保険加 入	生活保護 開始	死亡	その他	計
	469	2,533	53	424	429	3,908

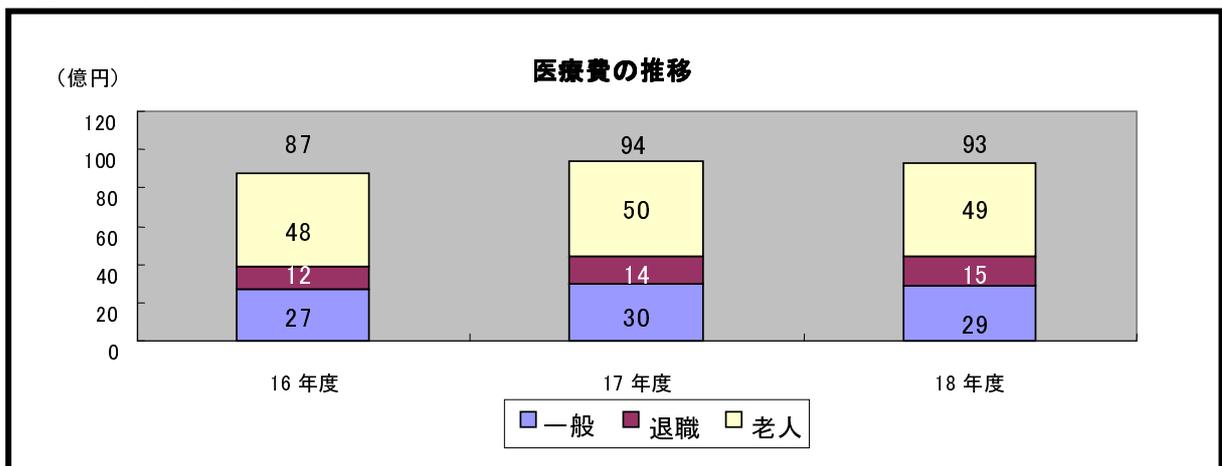
国民健康保険事業状況報告書（18年度）

2 医療費の状況

(1) 制度区分別の医療費

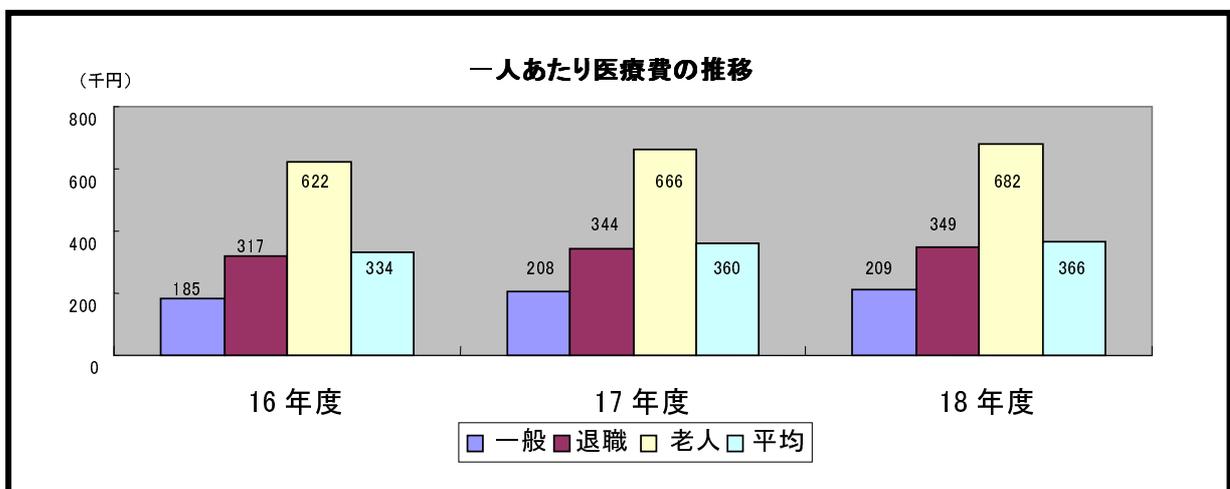
医療費の推移を見ると、17年度で全ての区分において大幅に増加し、18年度では総医療費が約93億円となっています。また、一人あたり医療費の推移を見ると、全ての区分において年々増加傾向にあります。

図2 医療費の推移



国民健康保険事業状況報告書(事業年報)

図3 一人あたり医療費の推移



国民健康保険事業状況報告書(事業年報)

(2) 年齢階層別の一人あたり医療費

一人あたり医療費を新潟県平均と比較すると、本市の男性は15～19歳及び25～34歳が高く、女性は0～4歳、25～29歳及び35～44歳で高くなっていますが、全体では男女とも低くなっています。

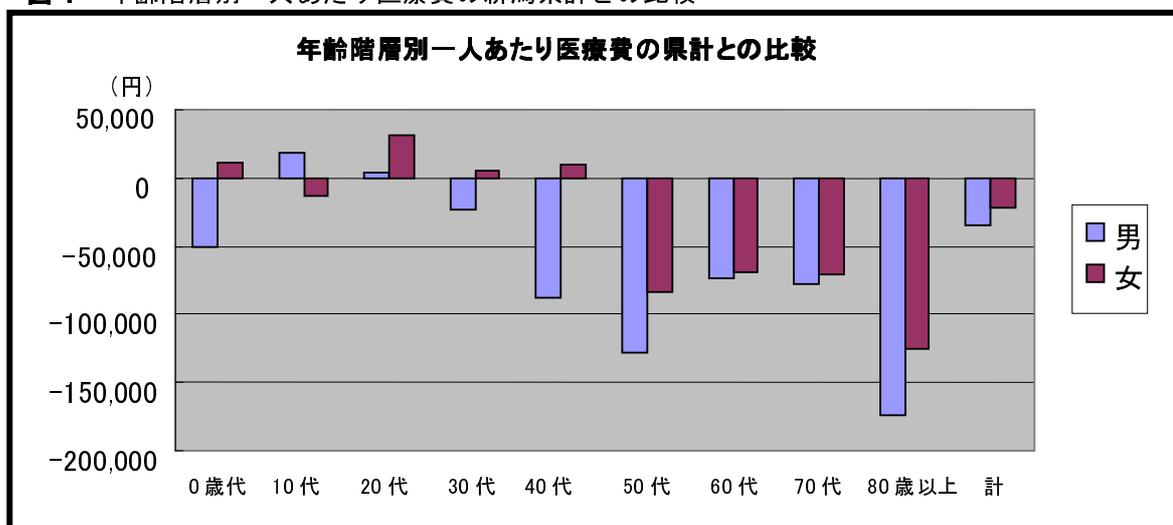
表3 年齢階層別一人あたり医療費

(単位：円)

年齢階層	男 性		女 性		全 体	
	十日町市	新潟県	十日町市	新潟県	十日町市	新潟県
0～4歳	101,872	150,608	149,068	136,810	122,808	143,829
5～9歳	72,983	74,307	64,900	65,753	69,087	70,109
10～14歳	43,401	50,810	40,114	49,554	41,874	50,199
15～19歳	72,978	47,094	41,799	45,051	58,289	46,087
20～24歳	31,226	48,775	46,507	58,534	37,924	58,628
25～29歳	86,648	65,255	125,916	82,799	103,293	73,710
30～34歳	93,802	92,973	100,401	107,846	96,653	100,119
35～39歳	114,907	138,495	139,096	125,606	125,265	132,425
40～44歳	123,824	152,738	159,298	139,078	140,606	146,227
45～49歳	124,187	182,995	152,941	162,981	136,653	173,625
50～54歳	132,423	204,119	140,484	180,390	136,006	193,010
55～59歳	220,755	277,675	164,977	208,718	192,708	241,694
60～64歳	257,990	306,238	197,143	231,487	226,783	265,299
65～69歳	328,564	353,681	244,750	279,227	286,814	315,145
70～74歳	384,031	456,649	347,185	364,677	366,047	408,424
75～79歳	557,389	561,964	395,043	448,229	470,478	500,080
80～84歳	594,885	657,128	457,503	515,217	513,060	570,613
85歳以上	643,080	755,140	544,561	611,577	573,967	654,020
合 計	284,381	319,230	266,992	288,613	275,586	303,042

H18年3月～H19年2月診療分の医療費及びH18年3月末現在の被保険者数で算出

図4 年齢階層別一人あたり医療費の新潟県計との比較



(3) 疾病分類別の状況

①受診件数

疾病分類別の受診件数は、消化器系の疾患が最も多く、次いで循環器系の疾患、内分泌、栄養及び代謝疾患の順に多くなっています。また、そのうち消化器系の疾患及び循環器系の疾患は男性の割合が高く、内分泌、栄養及び代謝疾患及び筋骨格系、結合組織の疾患については、女性の割合が多くなっています。

表4 疾病分類別の受診件数

疾病分類	男性		女性		合計	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
感染症及び寄生虫症	201	3.32	183	2.60	384	2.93
新生物	249	4.11	209	2.97	458	3.50
血液、造血器疾患、免疫障害	22	0.36	50	0.71	72	0.55
内分泌、栄養及び代謝疾患	556	9.18	906	12.86	1,462	11.16
精神及び行動の障害	332	5.48	373	5.29	705	5.38
神経系の疾患	111	1.83	110	1.56	221	1.69
眼及び付属器の疾患	298	4.92	450	6.39	748	5.71
耳及び乳様突起の疾患	41	0.68	72	1.02	113	0.86
循環器系の疾患	1,250	20.63	1,142	16.21	2,392	18.25
呼吸器系の疾患	492	8.12	559	7.93	1,051	8.02
消化器系の疾患	1,354	22.35	1,443	20.48	2,797	21.34
皮膚及び皮下組織の疾患	234	3.86	267	3.79	501	3.82
筋骨格系、結合組織の疾患	497	8.20	784	11.13	1,281	9.78
尿路性器系の疾患	157	2.59	135	1.92	292	2.23
その他	265	4.37	362	5.14	627	4.78
合計	6,059	100	7,045	100	13,104	100

H18年5月分疾病別疾病分類統計表より

②医療費

疾病分類別の医療費は、①循環器系の疾患、②消化器系の疾患、③新生物、④精神及び行動の障害、⑤内分泌、栄養及び代謝疾患の順に高くなっています。また、そのうち新生物の割合は男性が高く、内分泌、栄養及び代謝疾患の割合は女性が高い特徴が出ています。

表5 疾病分類別の医療費

疾病分類	男性		女性		合計	
	費用額(円)	割合(%)	費用額(円)	割合(%)	費用額(円)	割合(%)
感染症及び寄生虫症	2,734,860	1.78	3,365,098	2.34	6,099,958	2.05
新生物	26,340,246	17.10	14,660,826	10.18	41,001,072	13.76
血液、造血器疾患、免疫障害	788,440	0.51	2,168,218	1.51	2,956,658	0.99
内分泌、栄養及び代謝疾患	9,413,900	6.11	13,419,262	9.32	22,833,162	7.66
精神及び行動の障害	17,703,438	11.49	17,365,980	12.06	35,069,418	11.77
神経系の疾患	7,041,660	4.57	4,290,892	2.98	11,332,552	3.80
眼及び付属器の疾患	5,606,446	3.64	4,789,630	3.33	10,396,076	3.49
耳及び乳様突起の疾患	282,980	0.18	1,123,070	0.78	1,406,050	0.47
循環器系の疾患	26,093,872	16.94	23,122,902	16.06	49,216,774	16.52
呼吸器系の疾患	6,149,770	3.99	6,950,458	4.83	13,100,228	4.40
消化器系の疾患	25,017,518	16.24	21,675,786	15.06	46,693,304	15.67
皮膚及び皮下組織の疾患	1,562,020	1.01	2,160,460	1.50	3,722,480	1.25
筋骨格系、結合組織の疾患	7,616,210	4.94	14,623,708	10.16	22,239,918	7.46
尿路性器系の疾患	10,365,866	6.73	5,402,194	3.75	15,768,060	5.29
その他	7,317,864	4.75	8,857,750	6.15	16,175,614	5.43
合計	154,035,090	100	143,976,234	100	298,011,324	100

H18年5月分疾病別疾病分類統計表より

(4) 疾病別入院期間別の状況

①入院件数

疾病分類別に入院の件数を見ると、全体では循環器系の疾患、新生物が多いが、6か月以上の長期入院件数で見ると、精神及び行動の障害が圧倒的に多く、次いで循環器系の疾患となっています。

表6 入院件数の状況

(単位：件)

疾病分類別の入院件数		疾病分類別の6か月以上の入院件数	
①循環器系の疾患	1,995	①精神及び行動の障害	88
②新生物	1,363	②循環器系の疾患	23
③精神及び行動の障害	1,257	③呼吸器系の疾患	9
④呼吸器系の疾患	844	④新生物	7
⑤消化器系の疾患	495	④消化器系の疾患	7

H18年3月～H19年2月診療分

②入院による医療費

疾病分類別に入院の医療費を見ると、全体では①循環器系の疾患、②新生物、③精神及び行動の障害の順に高くなっており、6か月以上の長期入院の医療費では、①精神及び行動の障害、②循環器系の疾患、③神経系の疾患の順に高くなっています。

表7 入院医療費の状況

(単位：円)

疾病分類別の入院医療費		疾病分類別の6か月以上の入院医療費	
①循環器系の疾患	889,209,260	①精神及び行動の障害	26,507,880
②新生物	682,642,850	②循環器系の疾患	10,537,240
③精神及び行動の障害	367,858,220	③神経系の疾患	8,240,160
④呼吸器系の疾患	280,996,870	④新生物	4,878,120
⑤神経系の疾患	220,595,080	⑤呼吸器系の疾患	3,672,890

H18年3月～H19年2月診療分

(5) 生活習慣病の状況

① 受診件数の割合

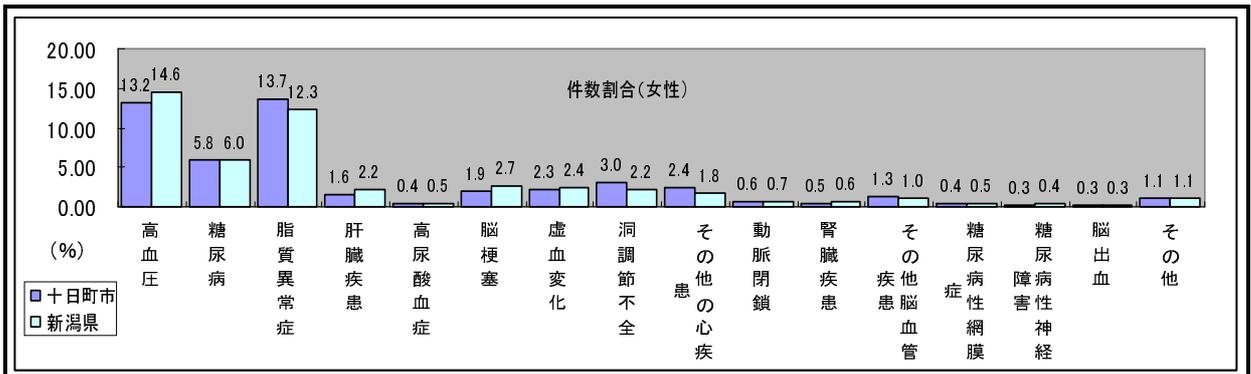
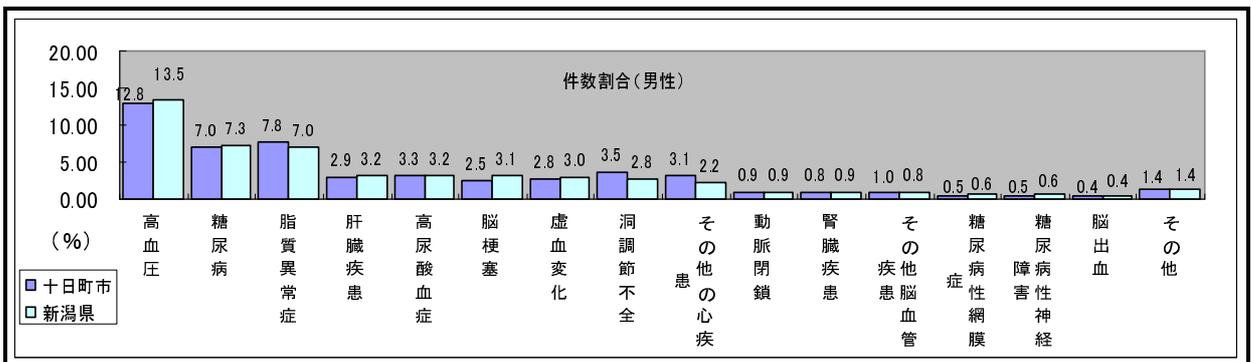
本市全体では、上位3位までの分類は新潟県と同じですが、男女別に見た場合、本市の男性は、①高血圧、②脂質異常症、③糖尿病の順に高くなっていますが、新潟県は、脂質異常症よりも糖尿病の割合が高くなっています。また、本市の女性は、脂質異常症の割合が最も高いのに対し、新潟県は高血圧の割合が高くなっています。

表8 生活習慣病の件数順位

順位	分類名	十日町市		分類名	新潟県	
		件数	割合(%)		件数	割合(%)
1	高血圧	3,288	26.03	高血圧	121,492	28.02
2	脂質異常症	2,713	21.48	脂質異常症	83,539	19.27
3	糖尿病	1,624	12.86	糖尿病	57,980	13.37
4	洞調節不全	821	6.50	脳梗塞	24,896	5.74
5	その他の心疾患	695	5.50	虚血変化	23,215	5.35
6	虚血変化	643	5.09	肝臓疾患	23,192	5.35
7	肝臓疾患	573	4.54	洞調節不全	21,423	4.94
8	脳梗塞	555	4.39	その他の心疾患	16,950	3.91
9	高尿酸血症	459	3.63	高尿酸血症	15,990	3.69
10	その他の脳血管疾患	286	2.26	その他の脳血管疾患	7,971	1.84
11	動脈閉鎖	192	1.52	動脈閉鎖	7,232	1.67
12	腎臓疾患	164	1.30	腎臓疾患	6,628	1.53
13	糖尿病性網膜症	115	0.91	糖尿病性網膜症	5,024	1.16
14	インスリン療法	103	0.82	糖尿病性神経障害	4,258	0.98
15	糖尿病性神経障害	94	0.74	インスリン療法	3,401	0.78
16	糖尿病性腎症	88	0.70	脳出血	3,035	0.70
17	脳出血	85	0.67	糖尿病性腎症	2,461	0.57
18	動脈硬化	64	0.51	動脈硬化	2,139	0.49
19	肥満	47	0.37	肥満	1,631	0.38
20	人工透析	21	0.17	人工透析	1,113	0.26
	合計	12,630	100	合計	433,570	100

H18年5月診療分

図5 男女別の件数割合



②医療費の割合

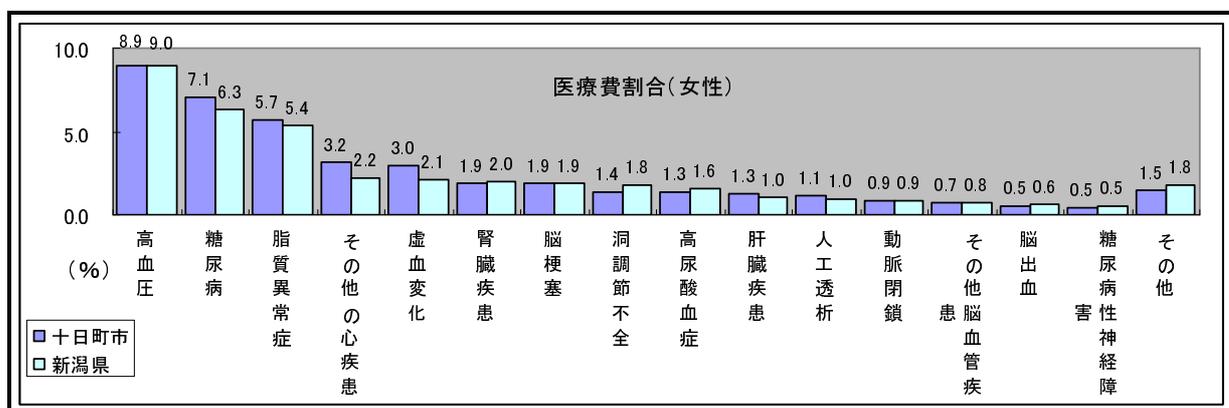
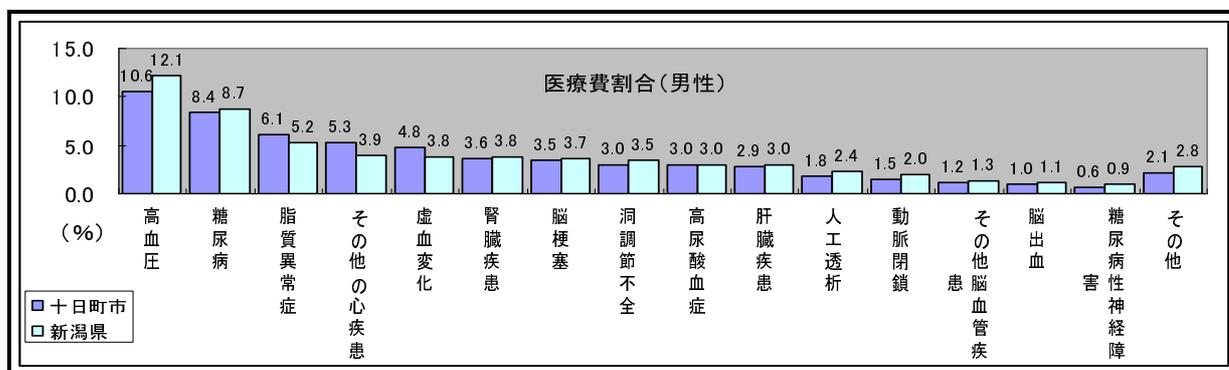
本市全体では、男女とも上位4位までは新潟県と同じですが、男女別で見た場合、男性は洞調節不全、肝臓疾患が新潟県よりも高くなっています。また、女性は脂質異常症、その他の心疾患及び洞調節不全の割合が新潟県よりも高くなっています。

表9 生活習慣病の医療費順位

(単位：円)

順位	分類名	十日町市		分類名	新潟県	
		医療費	割合(%)		医療費	割合(%)
1	高血圧	74,650,410	19.51	高血圧	2,991,292,137	21.10
2	糖尿病	53,797,920	14.06	糖尿病	1,994,817,600	14.07
3	脂質異常症	50,228,240	13.13	脂質異常症	1,641,450,117	11.58
4	その他の心疾患	32,245,430	8.43	その他の心疾患	859,221,650	6.06
5	洞調節不全	29,951,480	7.83	脳梗塞	818,918,558	5.78
6	肝臓疾患	20,785,740	5.43	虚血変化	817,481,390	5.77
7	脳梗塞	20,498,730	5.36	腎臓疾患	794,877,880	5.61
8	虚血変化	16,704,400	4.37	洞調節不全	765,259,260	5.40
9	腎臓疾患	15,916,770	4.16	肝臓疾患	641,806,660	4.53
10	高尿酸血症	13,442,390	3.51	高尿酸血症	540,346,580	3.81
11	動脈閉鎖	11,210,060	2.93	人工透析	481,761,640	3.40
12	その他脳血管疾患	9,037,910	2.36	動脈閉鎖	411,461,380	2.90
13	脳出血	8,021,770	2.10	その他脳血管疾患	316,690,040	2.23
14	人工透析	7,481,830	1.96	脳出血	246,596,250	1.74
15	インスリン療法	4,949,910	1.29	糖尿病性神経障害	207,989,030	1.47
16	糖尿病性網膜症	3,642,260	0.95	糖尿病性網膜症	192,970,940	1.36
17	糖尿病性神経障害	3,199,370	0.84	インスリン療法	174,789,920	1.23
18	糖尿病性腎症	3,077,700	0.80	糖尿病性腎症	145,797,960	1.03
19	動脈硬化	2,081,180	0.54	動脈硬化	76,346,690	0.54
20	肥満	1,715,330	0.45	肥満	54,767,430	0.39
	合計	382,638,830	100	合計	14,174,643,112	100

図6 男女別の医療費割合



3 死亡の状況

平成 17 年の十日町市死亡数は 733 人、人口千人に対する死亡率は 11.8 です。

死亡原因で多い順は、①悪性新生物（がん）②脳血管疾患③心疾患④肺炎⑤自殺です。

三大生活習慣病（悪性新生物、脳血管疾患、心疾患）が全死亡の約 6 割を占めています。

また、男女別に 65 歳未満の死亡（早世）数をみると、男性の方が女性の 2 倍以上早世しています。

図 7 平成 17 年 死亡数

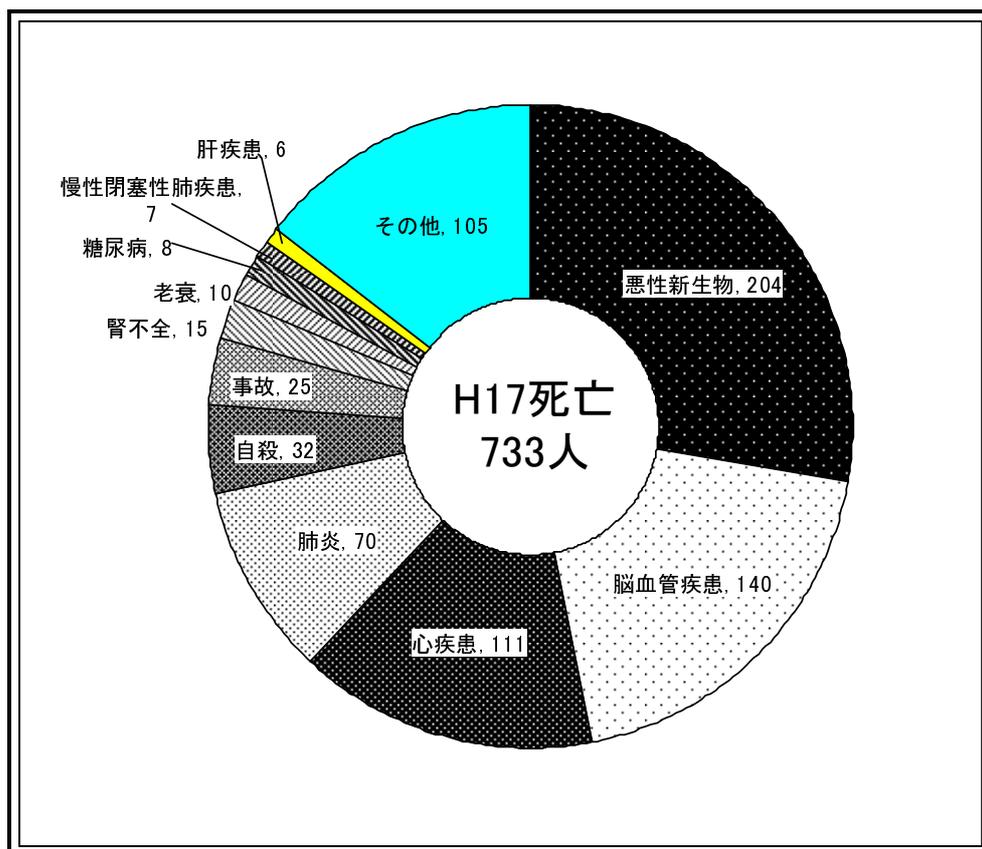


表 10 年代別死亡数

	総数	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	(再掲)		70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	65歳未満の死亡割合 (%)
						60~64歳	65~69歳					
						全体	733					
男	369	6	9	29	48	17	31	126	109	39	3	16.5
女	364	7	5	9	15	7	8	48	146	126	8	7.7

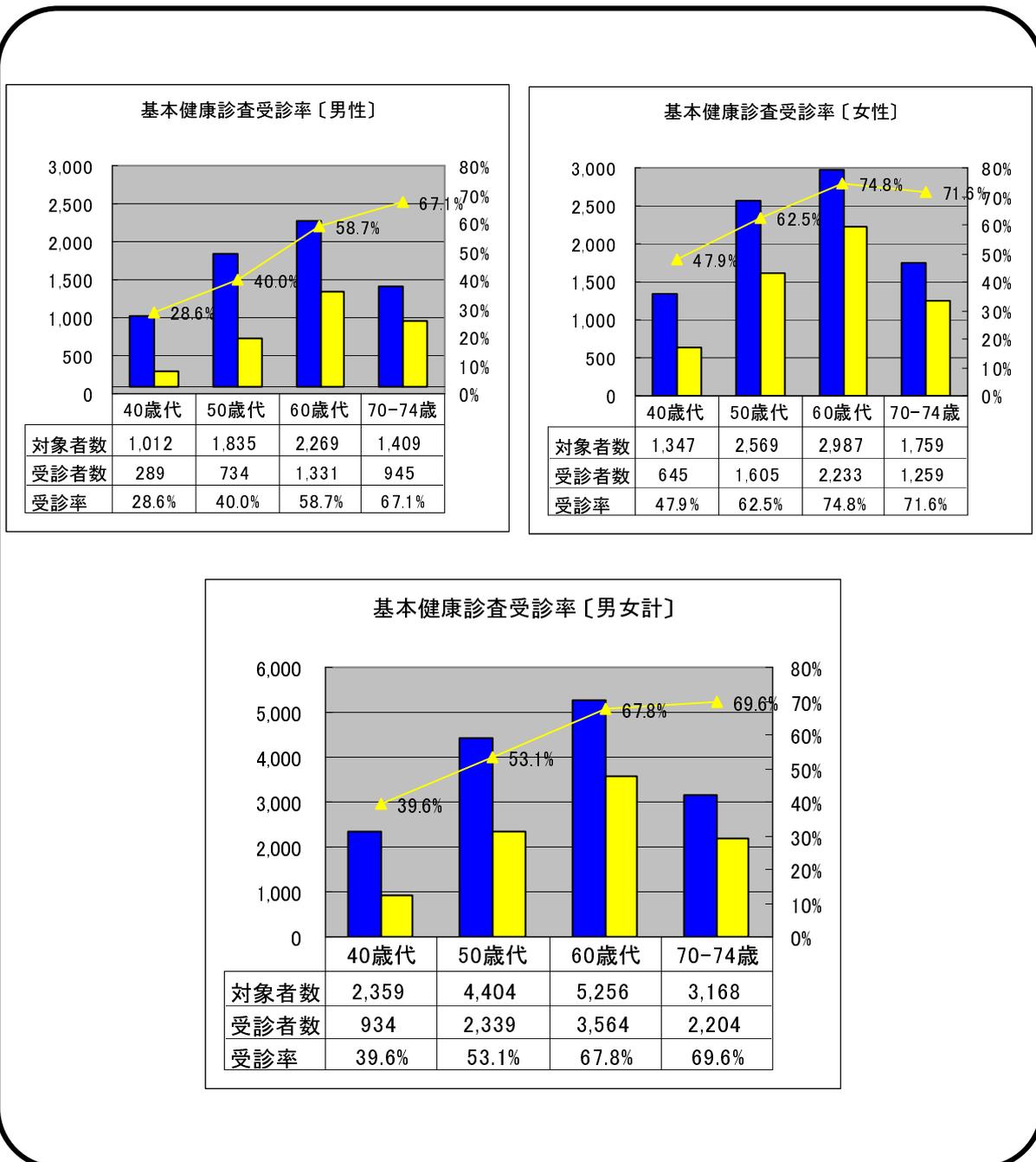
4 基本健康診査の結果

平成 18 年度に老人保健法に基づき実施した基本健康診査から、特定健康診査・特定保健指導の対象となる 40 歳から 74 歳の受診者の受診状況と健診結果をとりまとめました。

(1) 基本健康診査の受診状況

性別では、女性に比べて男性がどの年代でも健診受診率が低く、年代別では、70-74 歳の受診率が高く、40 歳代の受診率が低くなっています。特定健康診査では、特に若い年代を中心に受診勧奨をしなければならないことがわかります。

図 8 基本健康診査の受診率（18 年度）



(2) 生活習慣病に係る有所見の状況

血圧では、年代に比例して有所見率が高くなっています。男性は女性より全ての年代で、女性は年齢とともに高くなっています。また、総コレステロールでは、男性は全年代で、女性は50歳代を境に高くなっています。中性脂肪では、男性が若年ほど高く、女性は年代に比例して高くなっています。肥満では男性が若年ほど高く、女性は年代に比例して高くなっています。糖代謝とヘモグロビンA1cは、男女ともに60歳代が高くなっています。

全体を通して、年代によって男女ともに、生活習慣病を減らすための改善指導を必要とする人が多いことがわかります。

図9 男女別有所見率

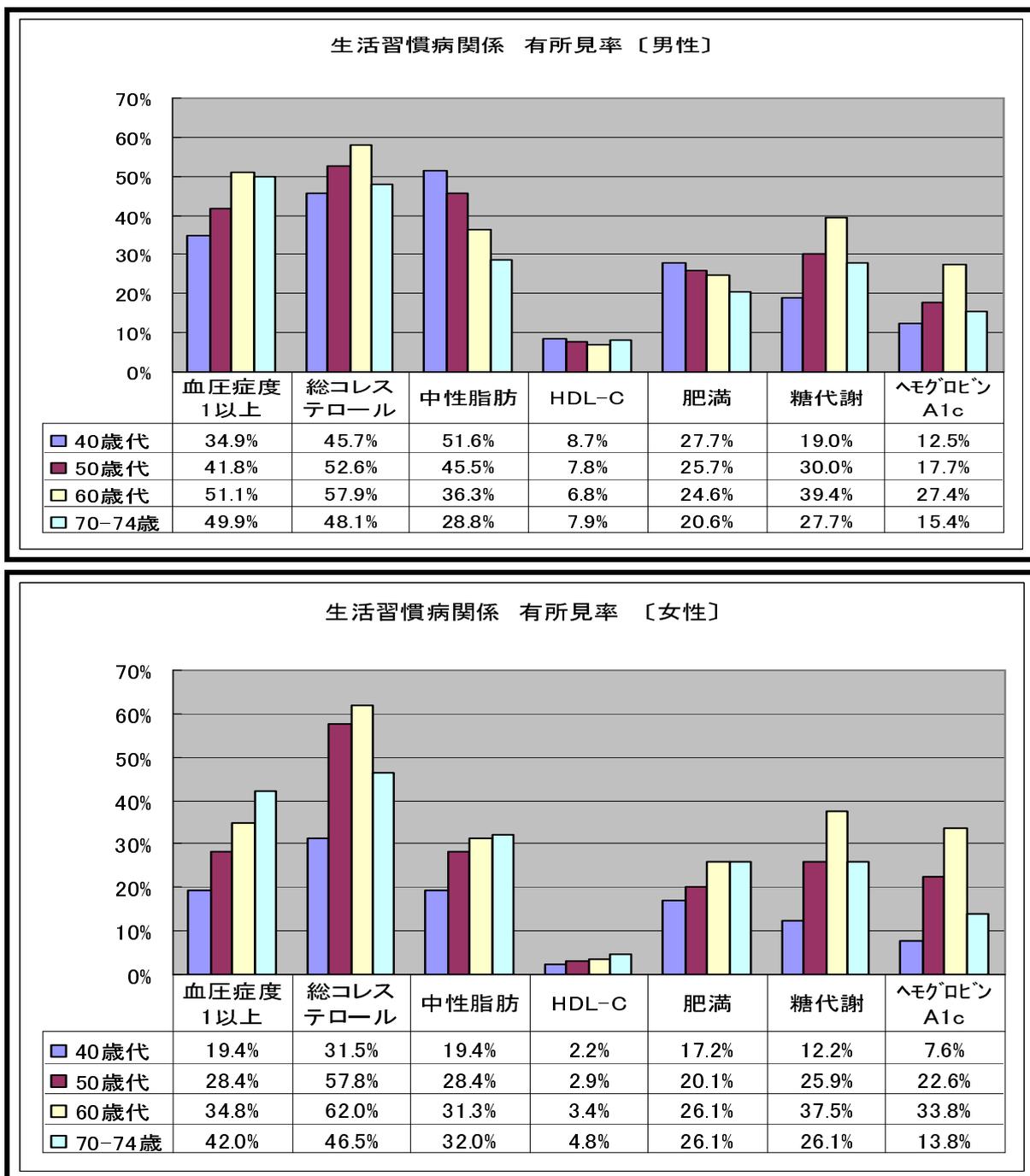


図10 有所見率（男女計）

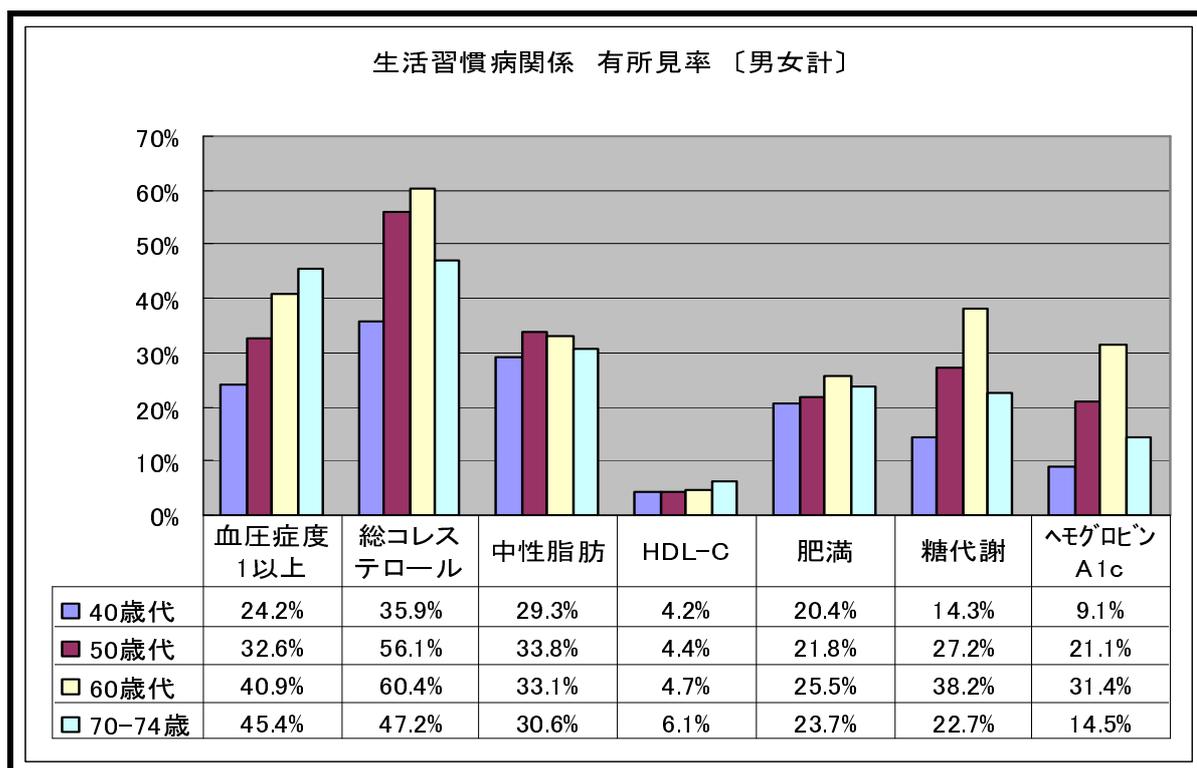


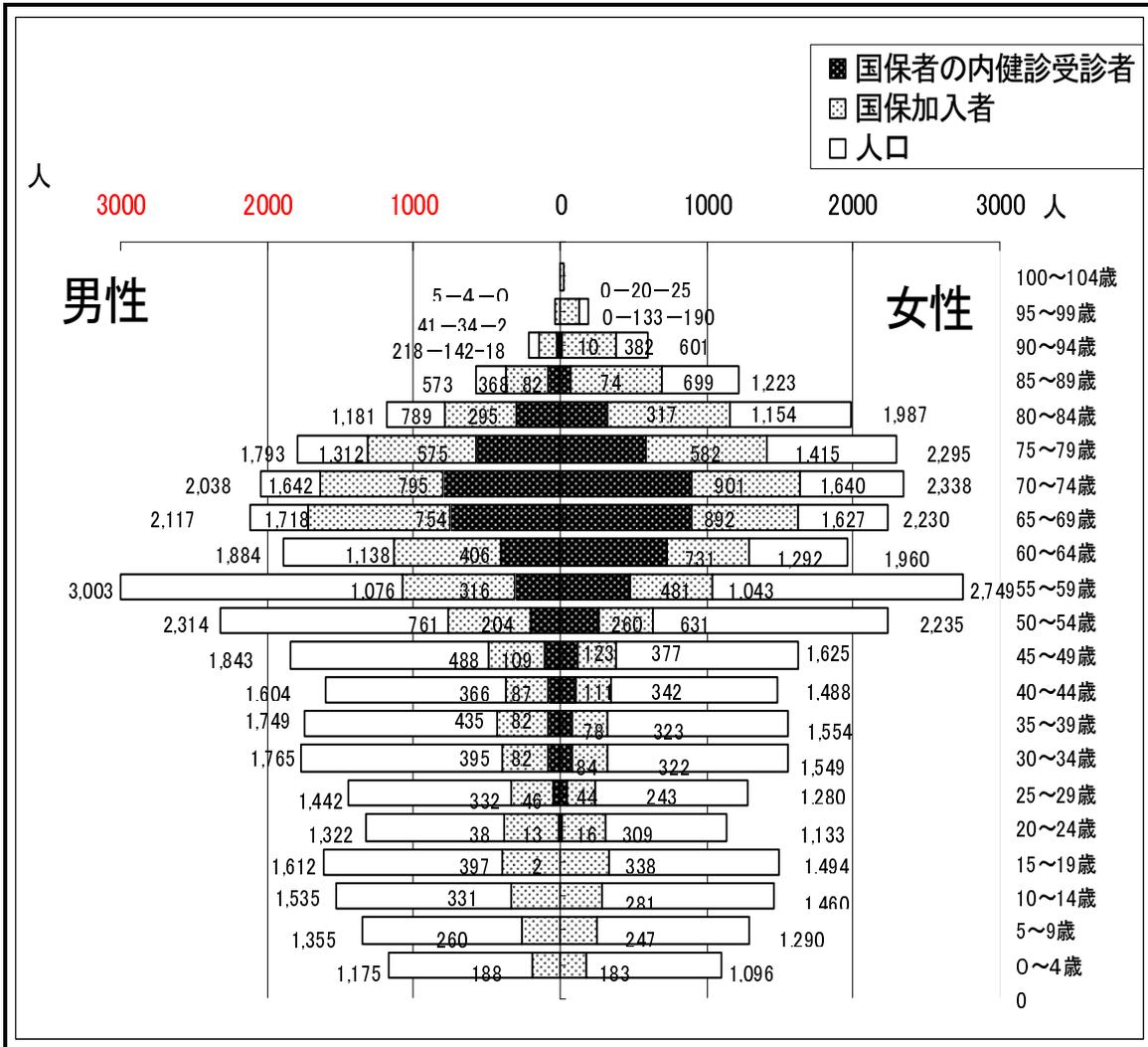
表11 有所見基準値（特定健康診査の保健指導判定値を使用）

項目	基準値
血圧症度1以上	収縮期130mmHg以上 または 拡張期85mmHg以上
総コレステロール	220mg/dl以上
中性脂肪	150mg/dl以上
HDL-C	40mg/dl未満
肥満	BMI 25.0以上
糖代謝	随時血糖140mg/dl以上 または 空腹時血糖110mg/dl以上
ヘモグロビンA1c	5.5%以上

5 国保被保険者の基本健康診査受診状況

国保加入者のうち、平成18年度の基本健康診査を受診した人は8,572人でした。特定健康診査の対象となる40～74歳では、男性37.2%女性50.3%にとどまっています。

図11 総人口のうち国保被保険者数
国保被保険者のうち基本健診受診者数（H18）



	男 性			女 性		
	国保加入者	国保加入者のうち健診受診者	受診率	国保加入者	国保加入者のうち健診受診者	受診率
40～64歳	3,829人	1,122人	29.3%	3,685人	1,706人	46.3%
65～74歳	3,360人	1,549人	46.1%	3,267人	1,793人	54.9%

6 十日町市の健康課題

平成 18 年 5 月診療分の生活習慣病に係る受診件数は、50 歳代から急激に増え、60 歳代で最も多く全体の約半数を占めています。生活習慣病の件数に対する割合が最も高い疾病は、男性が高血圧で女性が脂質異常症となっています。特に脂質異常症は、男女とも新潟県の割合よりも高い傾向にあるため、高血圧や糖尿病と併せて特に重症化予防が必要です。

疾病分類別の医療費を見た場合、循環器系の疾患、消化器系の疾患及び新生物の順に高い傾向にあります。精神及び行動の障害も高い特徴が出ており、入院の医療費を押し上げる原因にもなっているため、生活習慣病の予防と併せて取り組む必要があります。

また、平成 18 年度の基本健康診査受診状況では、若い年代の受診率が特に低く、男女別では男性の受診率がどの年代でも低くなっているため、若い年代を中心に受診勧奨するなど、受診率向上の対策が必要です。

第2章 特定健康診査・特定保健指導の実施

1 目標値の設定

国の基本方針が示す平成24年度における参酌標準に即し、十日町市国保における目標値を次のとおり設定します。

なお、国が示す参酌標準の達成状況により、高齢者医療確保法第120条第2項に基づき、後期高齢者支援金の加算・減算措置が講じられます。

【国の参酌標準】

- ・ 特定健康診査実施率 65%
- ・ 特定保健指導実施率 45%
- ・ 内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）該当者・予備群の平成20年度と比べた減少率 10%

（1）特定健康診査の実施率

（人）

項目		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
被保険者数	40～64歳	7,418	7,344	7,227	7,075	6,826
	65～74歳	7,028	6,514	6,433	6,379	6,478
	合計	13,946	13,858	13,660	13,454	13,304
受診見込者数	40～64歳	3,710	3,819	3,975	4,245	4,437
	65～74歳	3,264	3,387	3,538	3,828	4,210
	合計	6,974	7,206	7,513	8,073	8,647
目標実施率		50%	52%	55%	60%	65%

（2）特定保健指導の実施率

【動機付け支援】

（人）

項目		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
対象見込者数	40～64歳	408	421	438	467	488
	65～74歳	702	729	762	824	907
	合計	1,110	1,150	1,200	1,291	1,396
実施見込者数	40～64歳	81	109	140	177	220
	65～74歳	141	190	244	313	409
	合計	222	299	384	490	629

【積極的支援】

（人）

項目		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
対象見込者数	40～64歳	572	588	613	654	684
実施見込者数		114	153	196	249	308

【動機付け支援と積極的支援の合算】

(人)

項目	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
対象見込者数	1,682	1,738	1,813	1,945	2,080
実施見込者数	336	452	580	739	937
目標実施率	20%	26%	32%	38%	45%

(3) 内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）該当者・予備群の減少率

項目	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
目標実施率(平成 20 年度比)					10%

2 特定健康診査の実施

(1) 対象者

特定健康診査の実施年度中に 40 歳から 74 歳となる十日町市国保加入者です。
(ただし、妊婦、長期入院者、海外在住者、その他国が定める人は除きます)

(2) 健康診査の項目

【基本的な健診の項目（受診者全員に実施）】

検査名		健診項目	独自項目
診察		質問（問診）	
身体計測		身長、体重、BMI、腹囲	
理学的検査		身体診察	
血圧測定			
尿検査		尿糖、尿蛋白	尿潜血
血液検査	脂質検査	中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール	総コレステロール
	肝機能検査	AST (GOT)、ALT (GPT)、 γ -GT (γ -GTP)	
	腎機能検査		クレアチニン
	血糖検査	HbA1c 検査（又は空腹時血糖）	

※独自項目は、新潟県統一方式として「新潟県健診保健指導支援協議会」で示されたものです。

【詳細な健診の項目（医師の判断により実施）】

項目	実施できる条件（判断基準）	
貧血検査	貧血の既往歴を有する人または視診等で貧血が疑われる人	
心電図検査 眼底検査	前年度の特定健康診査の結果において、血糖、脂質、血圧及び肥満の全てについて、次の基準に該当した人	
	血糖	空腹時血糖が 100 mg/dl 以上、HbA1c が 5.2%以上
	脂質	中性脂肪 150 mg/dl 以上、またはHDLコレステロール 40 mg/dl 未満
	血圧	収縮期 130mmHg、または拡張期 85 mm Hg 以上
肥満	腹囲が 85 cm以上（男性）・90 cm以上（女性）の人（内臓脂肪面積の測定ができる場合には、内臓脂肪面積が 100 平方cm以上）、または腹囲が 85 cm未満（男性）・90 cm未満（女性）の人でBMIが 25 以上の人	

(3) 実施時期

集団健診 6月から9月
個別健診 6月から3月

(4) 実施場所

集団健診 十日町保健センター、各地区公民館ほか
個別健診 市内の実施医療機関及び健診機関

(5) 周知や案内の方法

周知の方法については、特定健診の実施率向上につながるよう、市報や市のホームページに掲載するほか、ポスター・チラシ等を活用します。

案内の方法については、個人ごとに受診券を受診案内とともに郵送します。

(6) 健診結果と通知

健診の結果は、各種検査項目の数値の記載のほか、メタボリックシンドローム判定及び総合判定を記載し、生活習慣の改善に向けての明確な動機付けができるよう、わかりやすく受診者に通知します。

3 特定保健指導の実施

(1) 対象者

①情報提供

特定健康診査受診者全員です。

②動機付け支援

特定健康診査の結果・質問票から、生活習慣の改善が必要と判断された人で、生活習慣を変えるに当たって、意思決定の支援が必要な人です。

③積極的支援

特定健康診査の結果・質問票から、生活習慣の改善が必要と判断された人で、そのために専門職による継続的できめ細やかな支援が必要な人です。

動機付け支援・積極的支援の対象者は、特定健康診査の結果、腹囲が85 cm以上(男性)90 cm以上(女性)の人、またはBMIが25以上の人のうち、血糖(空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1cが5.2%以上)・脂質(中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満)・血圧(収縮期130mmHg以上、または拡張期85mmHg以上)に該当する人です。

なお、すでに糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している人は除きます。

追加リスクの多少と喫煙歴の有無により、動機付け支援と積極的支援を階層化して実施します。(表12)

表 12 特定保健指導の対象者(階層化)

腹 囲	追加リスク	④喫煙歴	対 象	
	①血糖②脂質③血圧		40-64 歳	65-74 歳
男性 85 cm以上 女性 90 cm以上	2つ以上該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当			
上記以外で BMI25 以上	3つ該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当			
	1つ該当			

なお、特定保健指導を効果的・効率的に実施するため、優先基準項目から対象者を抽出し、特定保健指導を実施します。

《優先基準》

生活習慣の改善により予防効果が大きく期待できる者を優先的に実施します。

- 年齢が比較的若い人
- 特定健診結果が前年度と比較して悪化し、より緻密な保健指導が必要になった人
- 生活習慣改善の必要性が高い人
- 前年度保健指導を受けなかった人
- 特定保健指導の利用希望のある人

(2) 特定保健指導の内容

支援レベル	支援頻度・期間	保健指導の内容
情報提供	年1回、健診結果と同時に実施します。	健診結果や健診時の質問票から対象者個人に合わせた情報を提供します。
動機付け支援	原則1回で集団または個別支援で実施します。	対象者が生活習慣を振り返り、行動目標を立て、実践(行動)が継続できるように支援します。
積極的支援	3ヶ月以上継続的な支援を、集団または個別支援や通信等で実施します。	「動機付け支援」に加えて、実践(行動)が継続できるように、定期的継続的に支援します。

(3) 実施期間

平成20年7月以降

(4) 実施場所

十日町保健センター、各支所、各地区公民館や市内の保健指導実施機関ほか

(5) 案内方法

特定保健指導利用券と案内等を郵送します。

(6) 自己負担額

特定保健指導利用券に記載します。

4 外部委託の考え方

特定健康診査及び特定保健指導は、「特定健診及び特定保健指導の実施に関する基準」(厚生労働省)に適合した機関に全部または一部を委託します。

5 代行機関

特定健康診査・特定保健指導を円滑に実施するため、特定健康診査データ管理や費用決済等を代行機関に委託します。

- 【代行機関名】 新潟県国民健康保険団体連合会
 【所在地】 新潟県新潟市中央区新光町7番地1
 新潟県自治会館別館内

【業務委託内容】

ア 費用決済処理業務

- (ア) 契約情報管理 委託情報管理
 (イ) 費用決済点検・資格確認 健康診査費用決済 保健指導費用決済

イ 共同処理業務

- (ア) 実施計画策定・支援
 各種統計の作成 実施計画策定のための資料作成
 (イ) 特定健康診査
 受診券作成 データ管理・総括表作成 階層化・特定保健指導対象者抽出
 (ウ) 特定保健指導
 利用券作成 データ管理・総括表作成
 (エ) 評価・報告
 評価・報告 特定健康診査結果等分析

ウ マスタ管理

被保険者マスタ、保険者マスタ、健診等機関マスタ、健診等契約マスタ、金融機関マスタ

6 年間スケジュール

年度	平成20年度				平成21年度以降			
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
健康診査の案内	■				■			
集団健診の実施		■				■		
個別健診の実施		■	■	■		■	■	■
結果の通知		■	■	■		■	■	■
保健指導の案内		■	■	■		■	■	■
保健指導の実施		■	■	■		■	■	■
事業評価		■	■	■		■	■	■

第3章 個人情報の保護

1 個人情報の保護対策

(1) 個人情報の保護

特定健康診査・特定保健指導で得られる個人情報については、個人情報の保護に関する法律を遵守し、十日町市個人情報保護条例に基づき取り扱います。

(2) 外部委託における個人情報の取り扱い

特定健康診査・特定保健指導を外部委託する際は、個人情報の管理について、個人情報の保護に関する法令等を遵守し業務を遂行することを明記した契約書を取り交わします。

また、特定健康診査・特定保健指導の情報管理を委託する場合も同様の措置を講じます。

2 特定健康診査等のデータ管理

特定健康診査・特定保健指導のデータは、「特定健診等データ管理システム」におけるデータ管理期間が5年間のため、本市の「健康管理システム」でも管理し、長期間にわたる管理を行います。

第4章 特定健康診査等実施計画の公表・周知

1 実施計画の公表・周知の方法

実施計画は、十日町市ホームページに掲載するとともに市報で周知します。また、計画を変更した場合も同様とします。

2 特定健康診査等実施の趣旨の普及啓発方法

市報などで趣旨の啓発を行うとともに被保険者に案内を郵送します。また、関係機関や関係団体などから協力いただき、普及啓発に努めます。

第5章 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

1 評価方法

評価は表 13 に定める項目について、短期または中・長期に行います。また、資料 2 に掲げる「医療保険者における健診・保健指導の評価方法」の項目については毎年度行います。

なお、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）該当者・予備群の減少率について、第 1 期最終年度（平成 24 年度）に評価します。

表 13

項目	短期(年度)	中・長期(3～5年)
特定健康診査の受診者 特定保健指導の利用者	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣の改善(喫煙・食事・運動) 個人目標(腹囲・体重)の達成率 	<ul style="list-style-type: none"> 40 歳代及び 50 歳代男性の肥満割合 HbA1c 5.2%以上の人割合 血圧が受診勧奨判定値以上の人の割合 脂質検査が受診勧奨判定値以上の人の割合 特定保健指導利用者の健診結果の状況と改善効果の継続状況 プログラム終了後の継続支援体制
被保険者全体	<ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査実施率 特定保健指導実施率 	<ul style="list-style-type: none"> 一人当たり医療費の減少 生活習慣病の受診件数、医療費の傾向 人工透析の受療増加率の減少 糖尿病受診率及び 1 件当たり費用額の減少
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> プログラム内容 サービス提供体制(支援内容の質、人員数等) 安全管理 広報周知の効果 特定健康診査等に対する満足度 	<ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査後、要受診者の受診割合 事業主健診等健診情報の提供率の伸び 費用対効果の分析

2 特定健康診査等実施計画等の見直し

この計画は、「高齢者医療確保法」第 19 条第 1 項に基づき、5 年ごとに見直します。また、必要に応じ、5 年以内でも見直します。

なお、見直しに当たっては関係機関の意見・提案などを参考に、庁内関係各課と協働で取り組みます。

第6章 事業の円滑な実施のための方策

1 特定健康診査等実施率の向上

(1) 医療機関（かかりつけ医）との連携

医療機関（かかりつけ医）で特定健康診査の受診勧奨や、特定健康診査で受診勧奨値に該当した被保険者の受療状況について把握し、医療機関（かかりつけ医）と連携した保健指導を行います。

(2) 事業主健診等受診者の対応

労働安全衛生法による事業主健診や人間ドックを受診する被保険者は、本人の同意と事業主の協力をいただき、健診結果を受領することに努め、保健指導に対応します。

(3) 特定健康診査等未実施者への対応

受診券をダイレクトメールで送付しても受診しない被保険者に対しては、受診しない理由等の把握に努めるとともに、受診しやすい体制作りに努めます。

2 他の検診等との連携

介護保険法による生活機能評価との同時実施に努めるとともに、健康増進法による各種がん検診等を市民の利便性を考慮しながら実施します。

3 特定保健指導対象者以外への支援

特定保健指導対象以外の人でも、本庁・支所単位で相談・指導ができる体制を整えます。

4 研修

特定健康診査・特定保健指導を円滑に実施するため、県や国保連合会が開催する研修会に積極的に参加します。さらに本庁・支所の担当者による独自の研修会も行い、資質の向上を図り、市民の生活習慣病予防のための啓発に役立てます。

資料編

様式3-1 生活習慣病全体の分析[レセプト分析(H18.5月診療分)]

男性

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症			
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	人工透析		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合
													数	割合	数	割合	数	割合						
20歳以下	1,998	47	37	35%	12	32%	13	35%	3	8%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	2	5%	1	3%	0	0%
30歳代	837	22	126	11%	14	11%	31	25%	3	2%	3	2%	2	2%	2	2%	0	0%	19	15%	14	11%	27	21%
40歳代	915	108	255	11%	4	3%	45	18%	3	1%	2	1%	2	1%	0	0%	0	0%	59	23%	21	8%	45	18%
50歳代	1,874	403	1,090	5%	5	1%	146	13%	212	19%	13	1%	3	0%	10	1%	17	2%	271	25%	84	8%	195	16%
60歳代	2,869	1,080	3,206	27%	8	5%	589	18%	545	17%	22	1%	0	0%	29	1%	31	1%	817	26%	193	6%	473	15%
70~74歳	1,664	564	1,772	14%	8	5%	394	22%	266	16%	13	1%	0	0%	13	1%	15	1%	452	26%	98	6%	244	14%
合計	10,157	2,244	6,486	49%	8	5%	1,193	18%	1,132	17%	57	1%	7	0%	56	1%	67	1%	1,620	25%	411	6%	984	15%
(再掲)40~64歳	4,040	955	2,609	17%	7	5%	380	15%	486	19%	4	0%	4	0%	24	1%	33	1%	652	25%	184	7%	421	10%
(再掲)65~74歳	3,282	1,220	3,714	31%	8	5%	787	21%	602	16%	0	0%	0	0%	30	1%	32	1%	947	25%	212	6%	536	14%

女性

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高血圧		高尿酸血症		脂質異常症			
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	人工透析		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合		
											数	割合	数	割合	数	割合							数	割合
20歳以下	1,641	17	30	1%	3	4%	13	43%	4	13%	0	0%	1	3%	0	0%	0	0%	2	7%	0	0%	3	10%
30歳代	638	32	77	10%	10	16%	12	16%	11	14%	0	0%	0	0%	1	1%	1	1%	14	18%	1	1%	17	22%
40歳代	760	67	130	0%	0	0%	15	12%	25	19%	3	2%	0	0%	1	1%	0	0%	30	23%	3	2%	33	25%
50歳代	1,724	404	911	4%	5	1%	109	12%	153	17%	14	2%	0	0%	8	1%	8	1%	253	28%	7	1%	270	30%
60歳代	2,932	1,253	3,117	20%	7	5%	469	15%	461	15%	21	1%	0	0%	15	0%	23	1%	869	28%	22	1%	912	29%
70~74歳	1,595	658	1,879	17%	10	6%	346	18%	245	13%	7	0%	0	0%	6	0%	16	1%	497	26%	15	1%	493	26%
合計	9,290	2,431	6,144	43%	7	5%	964	16%	899	15%	46	1%	0	0%	32	1%	48	1%	1,665	27%	48	1%	1,728	28%
(再掲)40~64歳	3,818	976	2,159	9%	4	3%	263	12%	354	16%	24	1%	0	0%	16	1%	21	1%	607	28%	17	1%	658	30%
(再掲)65~74歳	3,193	1,406	3,878	33%	9	6%	676	17%	530	14%	21	1%	0	0%	14	0%	26	1%	1,042	27%	30	1%	1,050	27%

総数

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高血圧		高尿酸血症		脂質異常症			
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	人工透析		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合		
											数	割合	数	割合	数	割合							数	割合
20歳以下	3,639	39	67	4%	6	6%	25	37%	17	25%	4	6%	0	0%	1	1%	0	0%	4	6%	1	1%	3	4%
30歳代	1,475	79	203	10%	5	5%	26	13%	42	21%	3	1%	3	1%	3	1%	3	1%	33	16%	15	7%	44	22%
40歳代	1,675	175	365	11%	3	3%	53	14%	70	18%	6	2%	1	0%	3	1%	0	0%	89	23%	24	6%	78	20%
50歳代	3,598	807	2,001	10%	5	5%	255	13%	365	18%	27	1%	3	0%	18	1%	25	1%	524	26%	91	5%	465	23%
60歳代	5,801	2,333	6,323	47%	7	7%	1,058	17%	1,006	16%	43	1%	0	0%	44	1%	54	1%	1,686	27%	215	3%	1,385	22%
70~74歳	3,259	1,242	3,651	32%	9	9%	740	20%	531	15%	20	1%	0	0%	19	1%	31	1%	949	26%	113	3%	737	20%
合計	19,447	4,675	12,630	92%	7	7%	2,157	17%	2,031	16%	103	1%	7	0%	88	1%	115	1%	3,285	26%	459	4%	2,712	21%
(再掲)40~64歳	7,858	1,931	4,768	26%	6	6%	643	13%	840	18%	50	1%	4	0%	40	1%	54	1%	1,259	26%	201	4%	1,079	23%
(再掲)65~74歳	6,475	2,626	7,592	64%	8	8%	1,463	19%	1,132	15%	46	1%	0	0%	44	1%	58	1%	1,989	26%	242	3%	1,586	21%

様式3-2 糖尿病の分析[レセプト分析(H18.5月診療分)]

年代	被保険者数	1カ月の受診実人数	糖尿病数	(再掲)糖尿病合併症										高尿酸血症	高血圧症	虚血性心疾患	脳血管疾患	脂質異常症					
				インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害											
				数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						数	割合	数	割合	数
20歳代以下	1,998	22	16	3	19%	0	0%	0	0%	0	0%	1	6%	0	0%	0	0%	0	0%				
30歳代	837	47	68	3	4%	2	3%	0	0%	0	0%	1	1%	4	6%	11	16%	2	3%	15	22%		
40歳代	915	108	103	3	3%	1	1%	2	2%	0	0%	1	1%	7	7%	14	14%	7	7%	17	17%		
50歳代	1,874	403	503	13	3%	3	1%	9	2%	10	2%	13	3%	18	4%	46	9%	31	6%	73	15%		
60歳代	2,869	1,080	1,601	21	1%	0	0%	29	2%	15	1%	31	2%	102	6%	260	16%	287	18%	73	5%	204	13%
70~74歳	1,664	584	829	13	2%	0	0%	13	2%	6	1%	13	2%	52	6%	131	16%	153	18%	35	4%	102	12%
合計	10,157	2,244	3,120	56	2%	6	0%	55	2%	31	1%	57	2%	175	6%	448	14%	550	18%	148	5%	411	13%
(再掲)40~64歳	4,040	955	1,255	25	2%	4	0%	23	2%	19	2%	27	2%	58	5%	139	11%	215	17%	66	5%	174	14%
(再掲)65~74歳	3,282	1,220	1,781	25	1%	0	0%	30	2%	12	1%	30	2%	115	6%	305	17%	324	18%	80	4%	222	12%

年代	被保険者数	1カ月の受診実人数	糖尿病数	(再掲)糖尿病合併症										高尿酸血症	高血圧症	虚血性心疾患	脳血管疾患	脂質異常症					
				インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害											
				数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						数	割合	数	割合	数
20歳代以下	1,641	17	7	1	14%	0	0%	1	14%	0	0%	0	0%	0	0%	2	29%	0	0%	0	0%	0	0%
30歳代	638	32	27	0	0%	0	0%	1	4%	0	0%	0	0%	2	7%	1	4%	3	11%	0	0%	7	26%
40歳代	760	67	51	3	6%	0	0%	1	2%	0	0%	0	0%	0	0%	5	10%	4	8%	1	2%	10	20%
50歳代	1,724	404	361	14	4%	0	0%	8	2%	3	1%	10	3%	7	2%	36	10%	57	16%	4	1%	70	19%
60歳代	2,932	1,253	1,318	21	2%	0	0%	15	1%	8	1%	16	1%	72	5%	160	12%	255	19%	10	1%	283	21%
70~74歳	1,595	658	778	7	1%	0	0%	6	1%	8	1%	9	1%	52	7%	116	15%	140	18%	9	1%	175	22%
合計	9,290	2,431	2,542	46	2%	0	0%	32	1%	19	1%	35	1%	133	5%	320	13%	459	18%	24	1%	545	21%
(再掲)40~64歳	3,818	976	865	24	3%	0	0%	16	2%	9	1%	14	2%	30	3%	85	10%	149	17%	6	1%	181	21%
(再掲)65~74歳	3,193	1,406	1,643	21	1%	0	0%	14	1%	10	1%	21	1%	101	6%	232	14%	307	19%	18	1%	357	22%

年代	被保険者数	1カ月の受診実人数	糖尿病数	(再掲)糖尿病合併症										高尿酸血症	高血圧症	虚血性心疾患	脳血管疾患	脂質異常症					
				インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害											
				数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						数	割合	数	割合	数
20歳代以下	3,639	39	23	4	17%	0	0%	1	4%	0	0%	0	0%	1	4%	2	9%	0	0%	0	0%	0	0%
30歳代	1,475	79	95	3	3%	2	2%	3	3%	0	0%	0	0%	3	3%	5	5%	14	15%	2	2%	22	23%
40歳代	1,675	175	154	6	4%	1	1%	3	2%	0	0%	0	0%	1	1%	12	8%	18	12%	8	5%	27	18%
50歳代	3,598	807	864	27	3%	3	0%	17	2%	13	2%	23	3%	25	3%	82	9%	142	16%	35	4%	143	17%
60歳代	5,801	2,333	2,919	42	1%	0	0%	44	2%	23	1%	47	2%	174	6%	420	14%	542	19%	83	3%	487	17%
70~74歳	3,259	1,242	1,607	20	1%	0	0%	19	1%	14	1%	22	1%	104	6%	247	15%	293	18%	44	3%	277	17%
合計	19,447	4,675	5,662	102	2%	6	0%	87	2%	50	1%	92	2%	308	5%	768	14%	1,009	17%	172	3%	956	17%
(再掲)40~64歳	7,858	1,931	2,120	49	2%	4	0%	39	2%	28	1%	41	2%	88	4%	224	11%	364	17%	72	3%	355	17%
(再掲)65~74歳	6,475	2,626	3,424	46	1%	0	0%	44	1%	22	1%	51	1%	216	6%	537	16%	631	18%	98	3%	579	17%

様式3-3 高血圧症の分析[レセプト分析(H18.5月診療分)]

年代	被保険者数	1カ月の受診実人数	高血圧症数	脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症										高尿酸血症		脂質異常症						
				数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合					
				数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合					
20歳代以下	1,998	22	2	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%		
30歳代	837	47	7	1%	6	8%	16	21%	1	1%	2	3%	2	3%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	6	8%	17	22%
40歳代	915	108	8	5%	23	15%	18	11%	1	1%	2	1%	2	1%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	10	6%	19	12%
50歳代	1,874	403	36	5%	88	11%	112	15%	6	1%	3	0%	5	1%	5	1%	8	1%	58	8%	118	15%	332	13%	138	6%	332	13%
60歳代	2,869	1,080	190	8%	450	18%	349	14%	10	0%	2	0%	21	1%	10	0%	20	1%	138	6%	332	13%	138	6%	332	13%	138	6%
70~74歳	1,664	584	1,370	93%	305	22%	173	13%	7	1%	0	0%	1	0%	3	0%	5	0%	66	5%	177	13%	66	5%	177	13%	66	5%
合計	10,157	2,244	4,868	32%	872	18%	668	14%	25	1%	6	0%	39	1%	18	0%	33	1%	278	6%	663	14%	278	6%	663	14%	278	6%
(再掲)40~64歳	4,040	955	1,869	11%	252	13%	270	14%	9	0%	4	0%	15	1%	9	0%	17	1%	122	7%	256	14%	122	7%	256	14%	122	7%
(再掲)65~74歳	3,282	1,220	2,918	21%	614	21%	382	13%	15	1%	0	0%	22	1%	9	0%	16	1%	150	5%	390	13%	150	5%	390	13%	150	5%

男性

年代	被保険者数	1カ月の受診実人数	高血圧症数	脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症										高尿酸血症		脂質異常症							
				数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合						
				数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
20歳代以下	1,641	17	5	0%	3	60%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
30歳代	638	32	40	6%	3	8%	4	10%	0	0%	0	0%	1	3%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	7	18%	
40歳代	760	67	57	0%	6	11%	4	7%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	2%	7	12%	
50歳代	1,724	404	632	32%	66	10%	76	12%	6	1%	0	0%	7	1%	2	0%	3	0%	6	1%	146	23%	6	1%	146	23%	6	1%	
60歳代	2,932	1,253	2,291	137	6%	310	14%	294	13%	13	1%	0	0%	10	0%	4	0%	10	0%	12	1%	546	24%	12	1%	546	24%	12	1%
70~74歳	1,595	668	1,427	124	9%	241	17%	159	11%	6	0%	0	0%	2	0%	5	0%	5	0%	12	1%	325	23%	12	1%	325	23%	12	1%
合計	9,290	2,431	4,452	239	7%	629	14%	537	12%	25	1%	0	0%	20	0%	11	0%	18	0%	31	1%	1,031	23%	31	1%	1,031	23%	31	1%
(再掲)40~64歳	3,818	976	1,475	70	5%	160	11%	186	13%	10	1%	0	0%	12	1%	6	0%	7	0%	8	1%	339	23%	8	1%	339	23%	8	1%
(再掲)65~74歳	3,193	1,408	2,932	223	8%	463	16%	347	12%	15	1%	0	0%	7	0%	5	0%	11	0%	23	1%	685	23%	23	1%	685	23%	23	1%

女性

年代	被保険者数	1カ月の受診実人数	高血圧症数	脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症										高尿酸血症		脂質異常症							
				数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合						
				数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
20歳代以下	3,639	39	7	0%	3	43%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
30歳代	1,475	79	117	7%	8	8%	20	17%	1	1%	2	2%	3	3%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	6	5%	24	21%	
40歳代	1,675	175	214	8%	29	14%	22	10%	1	0%	1	0%	2	1%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	11	5%	26	12%	
50歳代	3,598	807	1,398	68	5%	154	11%	188	13%	12	1%	3	0%	12	1%	7	1%	11	1%	64	5%	264	19%	64	5%	264	19%	64	5%
60歳代	5,801	2,333	4,785	327	7%	760	16%	643	13%	23	0%	0	0%	31	1%	14	0%	30	1%	150	3%	878	18%	150	3%	878	18%	150	3%
70~74歳	3,259	1,242	2,797	217	8%	546	20%	332	12%	13	0%	0	0%	11	0%	8	0%	10	0%	78	3%	502	18%	78	3%	502	18%	78	3%
合計	19,447	4,675	9,318	627	7%	1,501	16%	1,205	13%	50	1%	6	0%	59	1%	29	0%	51	1%	309	3%	1,694	18%	309	3%	1,694	18%	309	3%
(再掲)40~64歳	7,856	1,931	3,344	182	5%	412	12%	456	14%	19	1%	4	0%	27	1%	15	0%	24	1%	130	4%	595	18%	130	4%	595	18%	130	4%
(再掲)65~74歳	6,475	2,626	5,850	438	7%	1,077	18%	729	12%	30	1%	0	0%	29	0%	14	0%	27	0%	173	3%	1,075	18%	173	3%	1,075	18%	173	3%

総数

様式3-4 脂質異常症の分析[シセプト分析(H18.5月診療分)]

年代	被保険者数	1カ月の受診実人数	脂質異常症数	脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高血圧症					
				数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害					
										数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
20歳代以下	1,998	22	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%			
30歳代	837	47	82	6%	7%	1	1%	16	20%	1	1%	2	2%	1	1%	0	0%	0	0%	7	9%	14	17%
40歳代	915	108	133	18%	14%	3	2%	20	15%	1	1%	1	1%	1	1%	0	0%	0	0%	11	8%	18	14%
50歳代	1,874	403	567	58%	10%	19	3%	80	14%	1	0%	1	0%	5	1%	2	0%	3	1%	44	8%	108	19%
60歳代	2,869	1,080	1,615	274	17%	100	6%	234	14%	10	1%	0	0%	14	1%	7	0%	11	1%	94	6%	308	19%
70~74歳	1,664	584	835	155	19%	51	6%	112	13%	3	0%	0	0%	7	1%	1	0%	7	1%	41	5%	171	20%
合計	10,157	2,244	3,232	511	16%	174	5%	462	14%	16	0%	4	0%	28	1%	10	0%	21	1%	197	6%	619	18%
(再掲)40~64歳	4,040	955	1,310	158	12%	57	4%	200	15%	7	1%	2	0%	9	1%	6	0%	8	1%	91	7%	238	18%
(再掲)65~74歳	3,282	1,220	1,840	347	19%	116	6%	246	13%	8	0%	0	0%	18	1%	4	0%	13	1%	99	5%	367	20%

男性

年代	被保険者数	1カ月の受診実人数	脂質異常症数	脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高血圧症						
				数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害						
										数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
20歳代以下	1,641	17	3	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
30歳代	638	32	49	3%	6%	5	10%	8	16%	0	0%	0	0%	1	2%	0	0%	0	0%	1	2%	7	14%	
40歳代	760	67	60	3%	5%	0	0%	10	17%	2	3%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	2%	7	12%	
50歳代	1,724	404	591	54	9%	15	3%	76	13%	6	1%	0	0%	5	1%	1	0%	6	1%	4	1%	129	22%	
60歳代	2,932	1,253	2,203	269	12%	109	5%	297	13%	13	1%	0	0%	13	1%	6	0%	8	0%	13	1%	490	22%	
70~74歳	1,595	658	1,368	225	16%	105	8%	176	13%	6	0%	0	0%	6	0%	4	0%	6	0%	11	1%	303	22%	
合計	9,290	2,431	4,294	554	13%	234	5%	567	13%	27	1%	0	0%	25	1%	11	0%	20	0%	30	1%	936	22%	
(再掲)40~64歳	3,818	976	1,420	140	10%	33	2%	194	14%	13	1%	0	0%	11	1%	6	0%	7	0%	8	1%	303	21%	
(再掲)65~74歳	3,193	1,406	2,822	411	15%	196	7%	365	13%	14	0%	0	0%	13	0%	5	0%	13	0%	21	1%	626	22%	

女性

年代	被保険者数	1カ月の受診実人数	脂質異常症数	脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高血圧症							
				数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害							
										数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		
20歳代以下	3,638	39	3	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
30歳代	1,475	79	131	9	7%	6	5%	24	18%	1	1%	2	2%	2	2%	0	0%	0	0%	0	0%	8	6%	21	16%
40歳代	1,675	175	193	21	11%	3	2%	30	16%	3	2%	1	1%	1	1%	0	0%	0	0%	0	0%	12	6%	25	13%
50歳代	3,398	807	1,158	112	10%	34	3%	156	13%	7	1%	1	0%	10	1%	3	0%	9	1%	48	4%	237	20%		
60歳代	5,801	2,333	3,818	543	14%	209	5%	531	14%	23	1%	0	0%	27	1%	13	0%	19	0%	107	3%	798	21%		
70~74歳	3,259	1,242	2,223	380	17%	156	7%	288	13%	9	0%	0	0%	13	1%	5	0%	13	1%	52	2%	474	21%		
合計	19,447	4,675	7,526	1,065	14%	408	5%	1,029	14%	43	1%	4	0%	53	1%	21	0%	41	1%	227	3%	1,555	21%		
(再掲)40~64歳	7,958	1,931	2,730	298	11%	90	3%	394	14%	20	1%	2	0%	20	1%	12	0%	15	1%	99	4%	541	20%		
(再掲)65~74歳	6,475	2,626	4,662	758	16%	312	7%	611	13%	22	0%	0	0%	31	1%	9	0%	26	1%	120	3%	993	21%		

総数

様式3-5 虚血性心疾患の分析[レセプト分析(H18.5月診療分)]

男性

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	虚血性心疾患数	脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高血圧症		脂質異常症					
				数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合
								数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
20歳代以下	1,998	22	17	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	6%	0	0%	0	0%		
30歳代	837	47	45	1	2%	7	16%	2	4%	1	2%	0	0%	0	0%	2	4%	6	13%	6	13%		
40歳代	915	108	131	4	3%	11	8%	2	2%	2	2%	0	0%	0	0%	8	6%	18	14%	17	13%		
50歳代	1,874	403	528	22	4%	67	13%	8	2%	2	0%	4	1%	6	1%	21	4%	83	16%	56	11%		
60歳代	2,869	1,080	2,408	174	7%	267	11%	8	0%	0	0%	18	1%	6	0%	21	1%	135	6%	375	16%		
70~74歳	1,664	584	1,476	94	6%	141	10%	8	1%	0	0%	11	5	0%	6	0%	4	25%	17	13%	137	9%	
合計	10,157	2,244	4,605	295	6%	493	11%	24	1%	6	0%	36	1%	15	0%	33	1%	228	5%	734	16%	450	10%
(再掲)40~64歳	4,040	955	1,418	78	6%	163	11%	9	1%	4	0%	11	1%	4	0%	11	1%	75	5%	218	15%	138	10%
(再掲)65~74歳	3,282	1,220	3,125	216	7%	323	10%	15	0%	0	0%	24	1%	11	0%	22	1%	150	5%	510	16%	306	10%

女性

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	虚血性心疾患数	脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高血圧症		脂質異常症					
				数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合
								数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
20歳代以下	1,641	17	26	0	0%	2	6%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	2	8%	0	0%		
30歳代	638	32	31	4	13%	2	6%	0	0%	1	3%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	3	10%	3	10%
40歳代	760	67	40	0	0%	4	10%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	2	5%	5	13%	3	8%		
50歳代	1,724	404	368	18	5%	42	11%	1	0%	0	0%	8	2%	2	1%	1	0%	2	1%	57	15%	61	17%
60歳代	2,932	1,253	1,648	101	6%	168	10%	10	1%	0	0%	8	0%	1	0%	11	1%	15	1%	278	17%	263	16%
70~74歳	1,595	658	1,342	121	9%	118	9%	5	0%	0	0%	1	0%	2	0%	9	1%	4	0%	210	16%	215	16%
合計	9,290	2,431	3,455	244	7%	336	10%	16	0%	0	0%	18	1%	6	0%	21	1%	23	1%	555	16%	545	16%
(再掲)40~64歳	3,818	976	873	39	4%	98	11%	2	0%	0	0%	14	2%	3	0%	3	0%	5	1%	144	16%	146	17%
(再掲)65~74歳	3,193	1,406	2,525	201	8%	234	9%	14	1%	0	0%	3	0%	2	0%	18	1%	18	1%	406	16%	396	16%

総数

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	虚血性心疾患数	脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高血圧症		脂質異常症					
				数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合
								数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
20歳代以下	3,639	39	43	0	0%	2	5%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	2%	2	5%	0	0%		
30歳代	1,475	79	76	5	7%	9	12%	2	3%	2	3%	0	0%	0	0%	2	3%	9	12%	9	12%		
40歳代	1,675	175	171	4	2%	15	9%	2	1%	2	1%	0	0%	0	0%	10	6%	23	13%	20	12%		
50歳代	3,598	807	896	40	4%	109	12%	9	1%	2	0%	12	1%	6	1%	7	1%	23	3%	140	16%	117	13%
60歳代	5,801	2,333	4,056	275	7%	435	11%	18	0%	0	0%	26	1%	7	0%	32	1%	150	4%	653	16%	497	12%
70~74歳	3,259	1,242	2,818	215	8%	259	9%	13	0%	0	0%	12	0%	7	0%	15	1%	65	2%	462	16%	352	12%
合計	19,447	4,675	8,060	539	7%	829	10%	40	0%	6	0%	54	1%	20	0%	54	1%	251	3%	1,289	16%	995	12%
(再掲)40~64歳	7,858	1,931	2,291	117	5%	261	11%	11	0%	4	0%	25	1%	7	0%	14	1%	80	3%	362	16%	284	12%
(再掲)65~74歳	6,475	2,826	5,650	417	7%	557	10%	29	1%	0	0%	27	0%	13	0%	40	1%	168	3%	916	16%	702	12%

様式3-6 脳梗塞・脳出血の分析[レセプト分析(H18.5月診療分)]

男性

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	脳血管疾患数	高血圧症		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						虚血性心疾患		高尿酸血症		脂質異常症					
				数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合
								数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
20歳代以下	1,998	22	2	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%		
30歳代	837	47	9	1	11%	2	22%	0	0%	1	11%	0	0%	0	0%	1	11%	0	0%	1	11%		
40歳代	915	108	32	7	22%	1	3%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	6	19%	2	6%	2	6%		
50歳代	1,874	403	143	30	21%	17	12%	1	1%	1	1%	1	1%	1	1%	16	11%	3	2%	16	11%		
60歳代	2,869	1,080	677	118	17%	77	11%	4	1%	0	0%	6	1%	2	0%	5	1%	113	17%	26	4%		
70~74歳	1,664	584	371	59	16%	36	10%	2	1%	0	0%	1	0%	0	0%	3	1%	71	19%	13	4%		
合計	10,157	2,244	1,234	215	17%	133	11%	7	1%	2	0%	8	1%	3	0%	9	1%	207	17%	44	4%		
(再掲)40~64歳	4,040	955	426	79	19%	45	11%	2	0%	1	0%	2	0%	1	0%	3	1%	58	14%	19	4%		
(再掲)65~74歳	3,282	1,220	797	135	17%	86	11%	5	1%	0	0%	6	1%	2	0%	6	1%	148	19%	25	3%		

女性

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	脳血管疾患数	高血圧症		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						虚血性心疾患		高尿酸血症		脂質異常症					
				数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合
								数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
20歳代以下	1,641	17	1	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%		
30歳代	638	32	15	2	13%	2	13%	0	0%	0	0%	1	7%	0	0%	0	0%	2	13%	0	0%		
40歳代	760	67	0	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%		
50歳代	1,724	404	70	16	23%	4	6%	0	0%	0	0%	1	1%	0	0%	0	0%	7	10%	0	0%		
60歳代	2,932	1,253	420	77	18%	41	10%	2	0%	0	0%	4	1%	1	0%	2	0%	60	14%	1	0%		
70~74歳	1,595	658	396	71	18%	35	9%	2	1%	0	0%	2	1%	3	1%	68	17%	1	0%	62	15%		
合計	9,290	2,431	902	166	18%	82	9%	4	0%	0	0%	7	1%	3	0%	5	1%	137	15%	2	0%		
(再掲)40~64歳	3,818	976	170	38	22%	17	10%	0	0%	0	0%	2	1%	1	1%	1	1%	19	11%	0	0%		
(再掲)65~74歳	3,193	1,406	716	126	18%	63	9%	4	1%	0	0%	4	1%	2	0%	4	1%	116	16%	2	0%		

総数

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	脳血管疾患数	高血圧症		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						虚血性心疾患		高尿酸血症		脂質異常症					
				数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合
								数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
20歳代以下	3,639	39	3	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%		
30歳代	1,475	79	24	3	13%	4	17%	0	0%	1	4%	0	0%	0	0%	3	13%	0	0%	3	13%		
40歳代	1,675	175	32	7	22%	1	3%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	6	19%	2	6%	2	6%		
50歳代	3,598	807	213	46	22%	21	10%	1	0%	1	0%	2	1%	1	0%	1	0%	23	11%	3	1%		
60歳代	5,801	2,333	1,097	195	18%	118	11%	6	1%	0	0%	10	1%	3	0%	7	1%	173	16%	27	2%		
70~74歳	3,259	1,242	767	130	17%	71	9%	4	1%	0	0%	2	0%	2	0%	6	1%	139	18%	14	2%		
合計	19,447	4,675	2,136	381	18%	215	10%	11	1%	2	0%	15	1%	6	0%	14	1%	344	16%	46	2%		
(再掲)40~64歳	7,858	1,931	596	117	20%	62	10%	2	0%	1	0%	4	1%	2	0%	4	1%	77	13%	19	3%		
(再掲)65~74歳	6,475	2,626	1,513	261	17%	149	10%	9	1%	0	0%	10	1%	4	0%	10	1%	264	17%	27	2%		

様式3-7 人工透析の分析[レセプト分析(H18.5月診療分)]

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	人工透析数	糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						脂質異常症							
				数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症			糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害				
						数	割合	数	割合	数	割合		数	割合	数	割合			
20歳代以下	1,998	22	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
30歳代	837	47	19	4%	21%	0	0%	2	11%	0	0%	0	0%	3	16%	1	5%	3	16%
40歳代	915	108	14	3%	21%	0	0%	1	7%	0	0%	0	0%	2	14%	0	0%	4	29%
50歳代	1,874	403	49	9%	18%	1	2%	3	6%	0	0%	1	2%	9	18%	2	4%	7	14%
60歳代	2,868	1,080	17	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	3	18%	1	6%	4	24%
70~74歳	1,664	584	0	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	10,157	2,244	99	16%	18%	1	1%	6	6%	1	1%	1	1%	17	17%	3	3%	18	18%
(再掲)40~64歳	4,040	955	80	12%	15%	1	1%	4	5%	1	1%	1	1%	14	18%	3	4%	15	19%
(再掲)65~74歳	3,282	1,220	0	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

女性

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	人工透析数	糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						脂質異常症							
				数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症			糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害				
						数	割合	数	割合	数	割合		数	割合	数	割合			
20歳代以下	1,641	17	0	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
30歳代	638	32	4	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	25%	0	0%	1	25%
40歳代	760	67	5	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	20%
50歳代	1,724	404	3	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	33%	0	0%	0	0%
60歳代	2,932	1,253	0	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
70~74歳	1,595	658	0	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	9,290	2,431	12	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	2	17%	0	0%	2	17%
(再掲)40~64歳	3,818	976	8	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	13%	0	0%	1	13%
(再掲)65~74歳	3,193	1,406	0	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

総数

年代	被保険者数	1か月の受診実人数	人工透析数	糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						脂質異常症							
				数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症			糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害				
						数	割合	数	割合	数	割合		数	割合	数	割合			
20歳代以下	3,639	39	0	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
30歳代	1,475	79	23	4%	17%	0	0%	2	9%	0	0%	0	0%	4	17%	0	0%	4	17%
40歳代	1,675	175	19	3%	16%	0	0%	1	5%	0	0%	0	0%	2	11%	0	0%	5	26%
50歳代	3,598	807	52	9%	17%	1	2%	3	6%	0	0%	1	2%	10	19%	2	4%	7	13%
60歳代	5,801	2,333	17	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	3	18%	1	6%	4	24%
70~74歳	3,259	1,242	0	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	19,447	4,675	111	16%	14%	1	1%	6	5%	1	1%	1	1%	19	17%	3	3%	20	18%
(再掲)40~64歳	7,858	1,931	88	12%	14%	1	1%	4	5%	1	1%	1	1%	15	17%	3	3%	16	18%
(再掲)65~74歳	6,475	2,626	0	0%	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

医療保険者における健診・保健指導の評価方法

〇～〇歳

男性 ※性別、各年代（40～74歳まで5歳刻み）毎に作成

		今年度	昨年度	増減	備考
1	健診対象者数(40-74歳)				
2	健診受診者数(人)				
3	健診受診率(%)				= 2 / 1 * 100
4	評価対象者数(人)				
内臓脂肪症候群					
5	内臓脂肪症候群該当者数(人)				
6	内臓脂肪症候群該当者割合(%)				= 5 / 4 * 100
7	内臓脂肪症候群予備群者数(人)				
8	内臓脂肪症候群予備群者割合(%)				= 7 / 4 * 100
肥満					
9	肥満者の数(人)				
10	肥満者の割合(%)				= 9 / 4 * 100
11	腹囲のみ基準値以上の者の数(人)				
12	腹囲のみ基準値以上の者の割合(%)				= 11 / 4 * 100
13	腹囲基準値以上かつBMI25以上の者の数(人)				
14	腹囲基準値以上かつBMI25以上の者の割合(%)				= 13 / 4 * 100
15	BMIのみ25以上の者の数(人)				
16	BMIのみ25以上の者の割合(%)				= 15 / 4 * 100
高血圧					
17	血圧を下げる薬服用者の数(人)				
18	血圧を下げる薬服用者の割合(%)				= 17 / 4 * 100
19	正常高値血圧の者の数(人)				
20	正常高値血圧の者の割合(%)				= 19 / 4 * 100
21	高血圧症有病者の数(人)				
22	高血圧症有病者の割合(%)				= 21 / 4 * 100

資料 8-2

		今年度	昨年度	増減	備考
高脂血症					
23	コレステロールを下げる薬服用者の数(人)				
24	コレステロールを下げる薬服用者の割合(%)				= 23 / 4 * 100
25	高脂血症有病者の数(人)				
26	高脂血症有病者の割合(%)				= 25 / 4 * 100
27	中性脂肪 150mg/dl 以上の者の数(人)				
28	中性脂肪 150mg/dl 以上の者の割合(%)				= 27 / 4 * 100
29	HDL-コレステロール 40mg/dl 未満の者の数(人)				
30	HDL-コレステロール 40mg/dl 未満の者の割合(%)				= 29 / 4 * 100
31	LDL-コレステロール 140mg/dl 以上の者の数(人)				
32	LDL-コレステロール 140mg/dl 以上の者の割合(%)				= 31 / 4 * 100
糖尿病					
33	インスリン使用・血糖を下げる服用者の数(人)				
34	インスリン使用・血糖を下げる服用者の割合(%)				= 33 / 4 * 100
35	糖尿病予備群の数(人)				
36	糖尿病予備群の割合(%)				= 35 / 4 * 100
37	糖尿病有病者の数(人)				
38	糖尿病有病者の割合(%)				= 37 / 4 * 100
39	空腹時血糖の測定している者の数(人)				
40	空腹時血糖 110mg/dl 以上の者の数(人)				
41	空腹時血糖 110mg/dl 以上の者の割合(%)				= 40 / 39 * 100
42	空腹時血糖 126mg/dl 以上の者の数(人)				
43	空腹時血糖 126mg/dl 以上の者の割合(%)				= 42 / 39 * 100
44	HbA1c を測定している者の数(人)				
45	HbA1c5.5%以上の者の数(人)				
46	HbA1c5.5%以上の者の割合(%)				= 45 / 44 * 100
47	HbA1c6.1%以上の者の数(人)				
48	HbA1c6.1%以上の者の割合(%)				= 47 / 44 * 100

資料 8-3

		今年度	昨年度	増減	備考
新規発症者数※1					
49	4のうち、昨年度も健診を受診し、評価対象者だった者の数(人)				
50	49のうち、昨年度内臓脂肪症候群該当者・予備群でなかった者の数(人)				
51	50のうち、今年度内臓脂肪症候群予備群の数(人)				
52	50のうち、今年度内臓脂肪症候群予備群の割合(%)				= 51 / 50 * 100
53	50のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者の数(人)				
54	50のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者の割合(%)				= 53 / 50 * 100
55	49のうち、昨年度内臓脂肪症候群予備群の数(人)				
56	55のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者の数(人)				
57	55のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者の割合(%)				= 56 / 55 * 100
58	49のうち、昨年度内臓脂肪症候群該当者でなかった者の数(人)				
59	内臓脂肪症候群該当者の発生率(%)				=(53+56)/58*100
内臓脂肪症候群該当者の減少率※2					
60	49のうち、昨年度内臓脂肪症候群該当者の数(人)				
61	60のうち、今年度内臓脂肪症候群予備群の数(人)				
62	60のうち、今年度内臓脂肪症候群予備群の割合(%)				= 61 / 60 * 100
63	60のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者・予備群でなかった者の数(人)				
64	60のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者・予備群でなかった者の割合(%)				= 63 / 60 : 100
65	内臓脂肪症候群該当者の減少率				=(61+63)/60*100
内臓脂肪症候群予備群の減少率					
66	55のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者・予備群でなかった者の数(人)				
67	55のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者・予備群でなかった者の割合(%)				= 66 / 55 * 100
保健指導対象者の減少率					
68	49のうち、昨年度特定保健指導の対象者数(人)				
69	68のうち、今年度特定保健指導対象でなかった者の数(人)※3				
70	特定保健指導対象者の減少率(%)				= 69 / 68 * 100
71	49のうち、特定保健指導受診者の数(人)				
72	71のうち、今年度特定保健指導対象でなかった者の数(人)※3				
73	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(%)				= 72 / 71 * 100

※1 内臓脂肪症候群だけでなく、肥満、糖尿病、高血圧、高脂血症についても同様の評価を実施。

※2 動機づけ支援の受診者、積極的支援の受診者、すべての健診受診者ごとに、集計。

※3 検査結果の改善により、特定保健指導の対象から外れたのみをカウントする(服薬中の者となることにより、特定保健指導の対象から外れたものを除く)。

資料 8-4

		今年度	昨年度	増減	備考
特定保健指導					
74	特定保健指導対象者数(積極的支援)(人)				
75	特定保健指導対象者の割合(積極的支援)(%)				= 74 / 4 * 100
76	服薬中のため積極的支援の対象者から除外した者の数(人)※4				
77	特定保健指導受診者数(積極的支援)(人)				
78	特定保健指導受診者の割合(積極的支援)(%)				= 77 / 74 * 100
79	特定保健指導終了者数(積極的支援)(人)				
80	特定保健指導終了者の割合(積極的支援)(%)				= 79 / 74 * 100
81	78のうち、健診時に腹囲が基準値以上だった者の数(人)※5				
82	78のうち、特定保健指導後腹囲が3cm以上減少した者の数(人)				
83	78のうち、特定保健指導後腹囲が3cm以上減少した者の割合(%)				= 82 / 81 * 100
84	特定保健指導対象者数(動機づけ支援)(人)				
85	特定保健指導対象者の割合(動機づけ支援)(%)				= 84 / 4 * 100
86	服薬中のため動機づけ支援の対象者から除外した者の数(人)※4				
87	特定保健指導受診者数(動機づけ支援)(人)				
88	特定保健指導受診者の割合(動機づけ支援)(%)				= 87 / 84 * 100
89	特定保健指導終了者数(動機づけ支援)(人)				
90	特定保健指導終了者の割合(動機づけ支援)(%)				= 89 / 84 * 100
91	85のうち、健診時に腹囲が基準値以上だった者の数(人)※5				
92	85のうち、特定保健指導後腹囲が3cm以上減少した者の数(人)				
93	85のうち、特定保健指導後腹囲が3cm以上減少した者の割合(%)				= 92 / 91 * 100
94	特定保健指導対象者数(小計)(人)				= 74 + 84
95	特定保健指導終了者数(小計)(人)				= 79 + 89
96	特定保健指導終了者の割合(小計)(%)				= 95 / 94 * 100
特定保健指導以外の保健事業※6					
97	2のうち、医療機関受診の必要があると考えられる者の数(人)				
98	97のうち、個別に働きかけを行った者の数(人)				
99	2のうち、医療機関受診の必要がないと考えられる者の数(人)				
100	99のうち、何らかの保健指導を行った者の数(人)				
101	生活習慣病のコントロールが良好であると考えられる者の数(人)				
102	生活習慣病のコントロールが不良であると考えられる者の数(人)				
103	102のうち、かかりつけ医と連携して対応した者の数(人)				
104	健診未受診者の数(人)				= 1 - 2
105	104のうち、医療機関を受診していない者の数(人)				
106	105のうち、次年度、特定健診を受診した者の数(人)				

※4 ステップ3までは、特定保健指導の対象であったが、服薬中のために、対象者から除外された者の数

※5 特定保健指導終了時に腹囲を計測した者のみを抽出。

※6 様式6-10参照